

厚生労働省大臣官房統計情報部  
担当係：社会統計課社会医療統計第一係  
電話：03-5253-1111（内線：7559）  
03-3595-2918（ダイヤル）

## 平成18年社会医療診療行為別調査結果の概況

### 目 次

調査の概要	1 頁
結果の概要	
I 診療行為・調剤行為の状況	
〔医科診療〕	
1 診療行為の状況	3
2 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況	5
3 病院と診療所別にみた診療行為の状況	9
4 DPCに係る明細書とDPCに係る明細書以外別にみた診療行為の状況	11
5 傷病分類別にみた1日当たり点数	13
〔歯科診療〕	
6 診療行為の状況	14
7 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況	15
8 傷病分類別にみた1日当たり点数	16
〔院外処方〕	
9 院外処方率	16
〔薬局調剤〕	
10 調剤行為の状況	17
II 薬剤の使用状況	
1 薬剤料の比率	18
2 院内処方（入院外・投薬）及び院外処方（薬局調剤）における薬剤点数	19
3 薬価階級別薬剤点数	20
4 薬剤種類数	21
5 薬効分類別にみた薬剤の使用状況	22
6 後発医薬品の使用状況	23
統計表	24
用語の定義	35

# 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、政府管掌健康保険(以下「政管健保」という。)、組合管掌健康保険(以下「組合健保」という。)及び国民健康保険(以下「国保」という。)における医療の給付の受給者にかかる診療行為の内容、傷病の状況、調剤行為の内容及び薬剤の使用状況等を明らかにし、医療保険行政に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査の範囲

各都道府県の社会保険診療報酬支払基金支部(以下「支払基金支部」という。)及び国民健康保険団体連合会(以下「国保団体連合会」という。)において、審査決定された政管健保、組合健保及び国保の一般医療及び老人医療の医科診療及び歯科診療の診療報酬明細書及び調剤報酬明細書(以下「明細書」という。)を調査の対象とした。

調査の客体は、第一次抽出単位を保険医療機関及び保険薬局とし、第二次抽出単位を明細書とする層化無作為二段抽出法により抽出された明細書とした。

(集計客体数)

	施設数	明細書件数		
		総数	一般医療	老人医療
医科	10 807	389 843	233 527	156 316
病院	1 236	127 725	75 373	52 352
診療所	9 571	262 118	158 154	103 964
歯科	962	29 768	18 077	11 691
調剤	4 285	74 371	39 221	35 150

## 3 調査の時期

平成18年6月審査分

## 4 調査の事項

診療報酬明細書 …… 年齢、傷病名、診療実日数、診療行為別点数・回数及び薬剤の使用状況(薬品名・使用量等)等

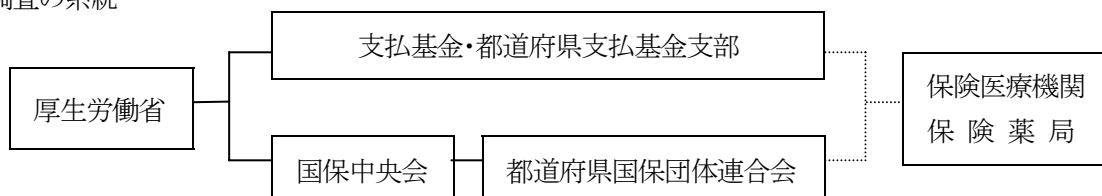
調剤報酬明細書 …… 年齢、処方せん受付回数、調剤行為別点数・回数及び薬剤の使用状況(薬品名・使用量等)等

## 5 調査の方法及び系統

### (1) 調査の方法

支払基金支部及び国保団体連合会が、調査の対象となった保険医療機関及び保険薬局の明細書から別に定める抽出率により抽出を行い、その写しを厚生労働省大臣官房統計情報部に提出する方法により行った。

### (2) 調査の系統



## 6 結果の集計

集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

## 7 利用上の注意

### (1) 表章記号の規約

計数のない場合	—	数値が表章単位に満たない場合	0.0
統計項目のありえない場合	・	負数の場合	△

(2) 掲載の数値は四捨五入のため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。

(3) この概況に掲載の数値は、政管健保、組合健保及び国保における平成 18年6月審査分の全国推計数である。

(4) 診療行為分類「診断群分類による包括評価等」には、包括評価(DPC)の所定点数に、特定入院料に関する加算を含む。

# 結果の概要

## I 診療行為・調剤行為の状況

### 〔医科診療〕

#### 1 診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は 37,029.6 点で、前年に比べ 553.6 点、1.5%減少している。

1日当たり点数は 2,305.0 点で、前年に比べ 52.9 点、2.3%増加している。診療行為別にみると、「入院料等」1,284.7 点(構成割合 55.7%)が最も高く、次いで「手術」289.7 点(12.6%)、「診断群分類による包括評価等」174.3 点(7.6%)の順となっている。

1件当たり日数は 16.07 日で、前年に比べ 0.62 日減少している。(表 1、図 1)

表 1 診療行為別にみた入院の1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

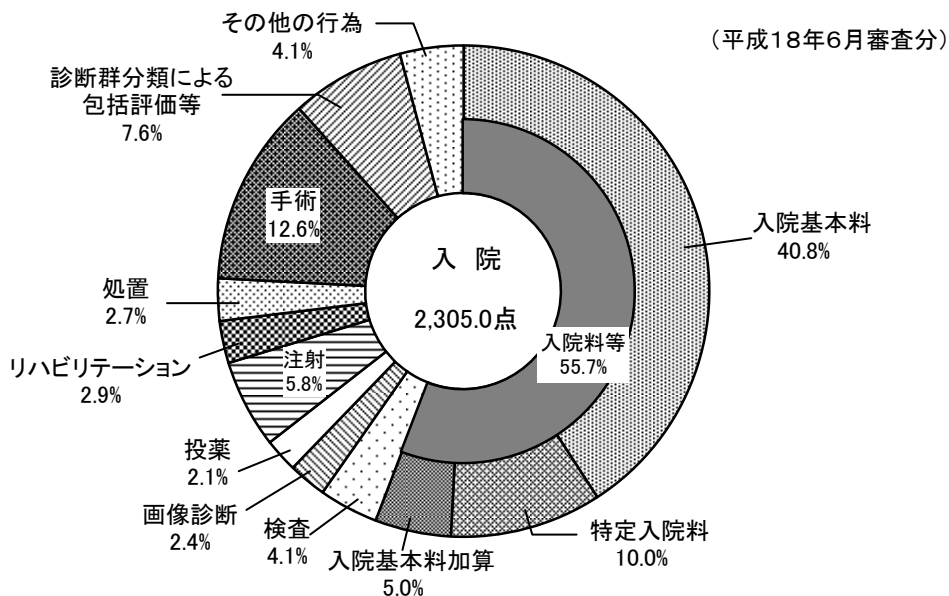
(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成18年	平成17年	対前年		平成18年	平成17年	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	37 029.6	37 583.2	△ 553.6	△ 1.5	2 305.0	2 252.1	52.9	2.3
初診	42.2	48.9	△ 6.7	△ 13.7	2.6	2.9	△ 0.3	△ 10.3
再診	300.0	329.3	△ 29.3	△ 8.9	18.7	19.7	△ 1.1	△ 5.4
医学管理	59.5	60.0	△ 0.4	△ 0.7	3.7	3.6	0.1	3.1
在宅医療	1 511.0	1 776.8	△ 265.8	△ 15.0	94.1	106.5	△ 12.4	△ 11.7
検査	894.3	1 034.8	△ 140.5	△ 13.6	55.7	62.0	△ 6.3	△ 10.2
画像診断	789.2	829.7	△ 40.5	△ 4.9	49.1	49.7	△ 0.6	△ 1.2
投薬	2 157.6	2 624.1	△ 466.5	△ 17.8	134.3	157.2	△ 22.9	△ 14.6
注射	1 084.2	894.8	189.4	21.2	67.5	53.6	13.9	25.9
リハビリテーション	188.5	166.0	22.5	13.5	11.7	9.9	1.8	17.9
精神科専門療法	995.0	1 108.5	△ 113.5	△ 10.2	61.9	66.4	△ 4.5	△ 6.8
処置	4 654.6	4 248.9	405.7	9.5	289.7	254.6	35.1	13.8
手術	783.8	711.8	72.0	10.1	48.8	42.7	6.1	14.4
麻酔	131.5	165.6	△ 34.0	△ 20.6	8.2	9.9	△ 1.7	△ 17.5
放射線治療	20 638.6	21 319.2	△ 680.5	△ 3.2	1 284.7	1 277.5	7.2	0.6
入院料等	2 799.5	2 264.7	534.9	23.6	174.3	135.7	38.6	28.4
診断群分類による包括評価等	(1件当たり日数)	(16.07)	(16.69)					
入院時食事療養(単位:円)	27 641	33 600	△ 5 959	△ 17.7	1 721	2 013	△ 293	△ 14.5

注: 1) 「総数」には「入院時食事療養」を含まない。

2) 「診断群分類による包括評価等」の対象は、平成18年218施設、平成17年144施設である。

図 1 診療行為別にみた入院の1日当たり点数の構成割合



注: 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は1,235.8点で、前年に比べ22.6点、1.8%減少している。

1日当たり点数は665.7点で、前年に比べ13.1点、1.9%減少している。診療行為別にみると、「投薬」150.9点(構成割合22.7%)が最も高く、次いで「初・再診」124.3点(18.7%)、「検査」105.0点(15.8%)の順となっている。

1件当たり日数は1.86日で、前年に比べ0.003日増加している。(表2、図2)

表2 診療行為別にみた入院外の1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

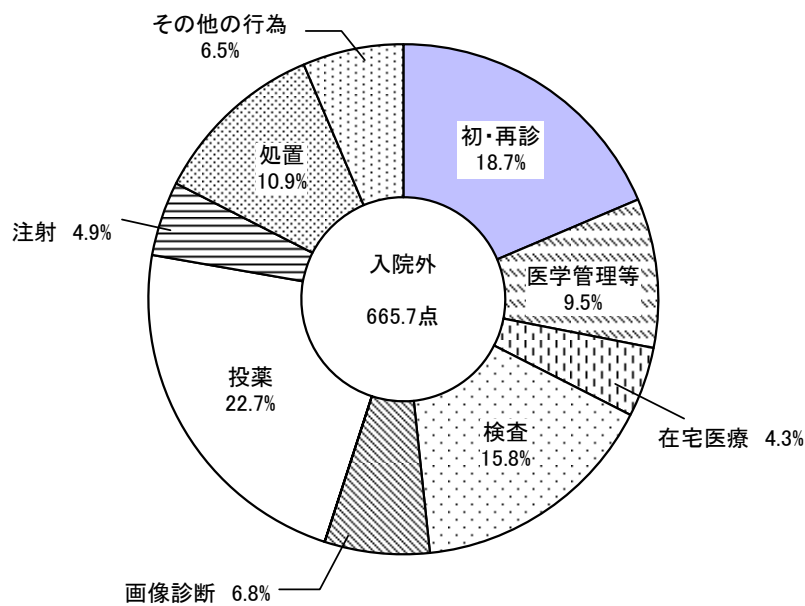
(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成18年	平成17年	対前年		平成18年	平成17年	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	1 235.8	1 258.4	△ 22.6	△ 1.8	665.7	678.9	△ 13.1	△ 1.9
初・再診	230.7	239.3	△ 8.7	△ 3.6	124.3	129.1	△ 4.9	△ 3.8
医学管理等	117.2	118.7	△ 1.5	△ 1.3	63.1	64.0	△ 0.9	△ 1.4
在宅医療	53.3	53.1	0.2	0.4	28.7	28.6	0.1	0.2
検査	195.0	200.2	△ 5.3	△ 2.6	105.0	108.0	△ 3.0	△ 2.8
画像診断	83.9	84.0	△ 0.1	△ 0.1	45.2	45.3	△ 0.1	△ 0.3
投薬	280.1	286.1	△ 6.0	△ 2.1	150.9	154.4	△ 3.5	△ 2.2
注射	60.0	68.1	△ 8.1	△ 11.9	32.3	36.8	△ 4.4	△ 12.1
リハビリテーション	13.0	11.8	1.2	10.5	7.0	6.4	0.7	10.4
精神科専門療法	30.0	26.0	4.0	15.5	16.2	14.0	2.1	15.3
処置	135.3	137.4	△ 2.1	△ 1.5	72.9	74.1	△ 1.2	△ 1.6
手術	27.4	26.5	0.9	3.2	14.7	14.3	0.4	3.1
麻酔	5.3	4.1	1.2	28.9	2.8	2.2	0.6	28.7
放射線治療	4.7	3.0	1.7	56.3	2.5	1.6	0.9	56.1
(1件当たり日数)	(1.86)	(1.85)						

注:「総数」には「入院料等(短期滞在手術基本料1)」を含む。

図2 診療行為別にみた入院外の1日当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」及び「入院料等」である。

## 2 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、一般医療 34,322.3 点、老人医療 40,310.4 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 2,515.5 点、老人医療 2,121.7 点で、年齢階級別にみると、「0～14 歳」3,628.3 点が最も高く、次いで「65～74 歳」2,561.3 点となっており、「75 歳以上」2,094.5 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べ「入院料等」「処置」の割合が高く、「診断群分類による包括評価等」「手術」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 13.64 日、老人医療 19.00 日となっている。(表3、図3、図4)

表3 一般医療 - 老人医療 - 年齢階級別にみた入院の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

(平成18年6月審査分)

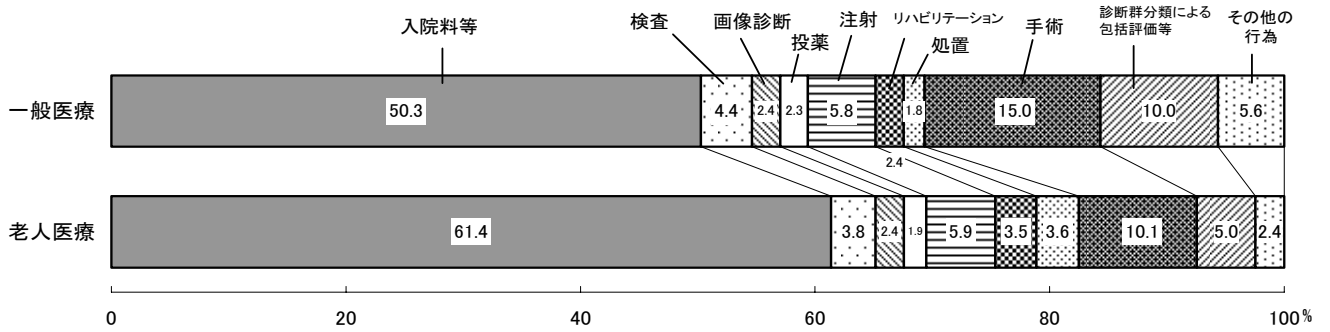
診療行為	一般医療	老人医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
総数	34 322.3	40 310.4	23 721.0	25 119.9	37 002.9	42 204.2	39 741.5
初診	49.8	33.0	105.5	63.3	41.1	29.3	34.5
再診	332.0	261.2	131.8	310.6	355.9	356.2	256.9
理学療法	60.2	58.8	18.6	60.1	73.1	70.6	51.0
在宅医療	1 494.2	1 531.5	851.9	1 113.9	1 589.2	1 820.6	1 512.4
検査	830.5	971.5	256.5	487.7	877.0	1 149.4	982.9
画像診断	805.1	770.0	221.8	538.6	1 024.3	880.2	749.3
投薬	1 975.5	2 378.3	1 253.2	1 274.8	2 085.4	2 590.5	2 366.4
注射	821.1	1 402.9	264.7	220.8	932.8	1 373.6	1 398.4
リハビリテーション	262.5	98.7	12.9	244.6	367.6	196.9	79.8
精神科専門療法	610.9	1 460.4	442.2	334.0	749.1	1 212.0	1 308.7
処置	5 149.7	4 054.5	1 531.4	3 656.3	5 282.4	6 772.2	3 903.6
手術	1 035.3	479.0	1 017.6	938.2	1 018.8	971.4	461.8
麻酔	193.3	56.6	31.1	36.7	270.9	192.2	55.0
放射線治療	17 257.0	24 736.6	14 165.7	13 161.3	18 713.2	20 892.2	24 810.9
入院料等	3 445.0	2 017.4	3 415.9	2 677.8	3 622.2	3 697.2	1 769.8
診断群分類による包括評価等							
1 日 当 た り 点 数							
総数	2 515.5	2 121.7	3 628.3	2 407.9	2 333.7	2 561.3	2 094.5
初診	3.7	1.7	16.1	6.1	2.6	1.8	1.8
再診	24.3	13.7	20.2	29.8	22.4	21.6	13.5
理学療法	4.4	3.1	2.8	5.8	4.6	4.3	2.7
在宅医療	109.5	80.6	130.3	106.8	100.2	110.5	79.7
検査	60.9	51.1	39.2	46.7	55.3	69.8	51.8
画像診断	59.0	40.5	33.9	51.6	64.6	53.4	39.5
投薬	144.8	125.2	191.7	122.2	131.5	157.2	124.7
注射	60.2	73.8	40.5	21.2	58.8	83.4	73.7
リハビリテーション	19.2	5.2	2.0	23.4	23.2	11.9	4.2
精神科専門療法	44.8	76.9	67.6	32.0	47.2	73.6	69.0
処置	377.4	213.4	234.2	350.5	333.1	411.0	205.7
手術	75.9	25.2	155.7	89.9	64.3	59.0	24.3
麻酔	14.2	3.0	4.8	3.5	17.1	11.7	2.9
放射線治療	1 264.8	1 302.0	2 166.7	1 261.6	1 180.2	1 267.9	1 307.6
入院料等	252.5	106.2	522.5	256.7	228.4	224.4	93.3
診断群分類による包括評価等							
1 件 当 た り 日 数							
	13.64	19.00	6.54	10.43	15.86	16.48	18.97
入院時食事療養(単位:円)							
1件当たり金額	23 103	33 139	8 339	16 646	27 729	28 711	32 966
1日当たり金額	1 693	1 744	1 276	1 596	1 749	1 742	1 737

注: 1) 「一般医療」及び「老人医療」には、年齢不詳を含む。

2) 「総数」には「入院時食事療養」を含まない。

図3 一般医療・老人医療別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合

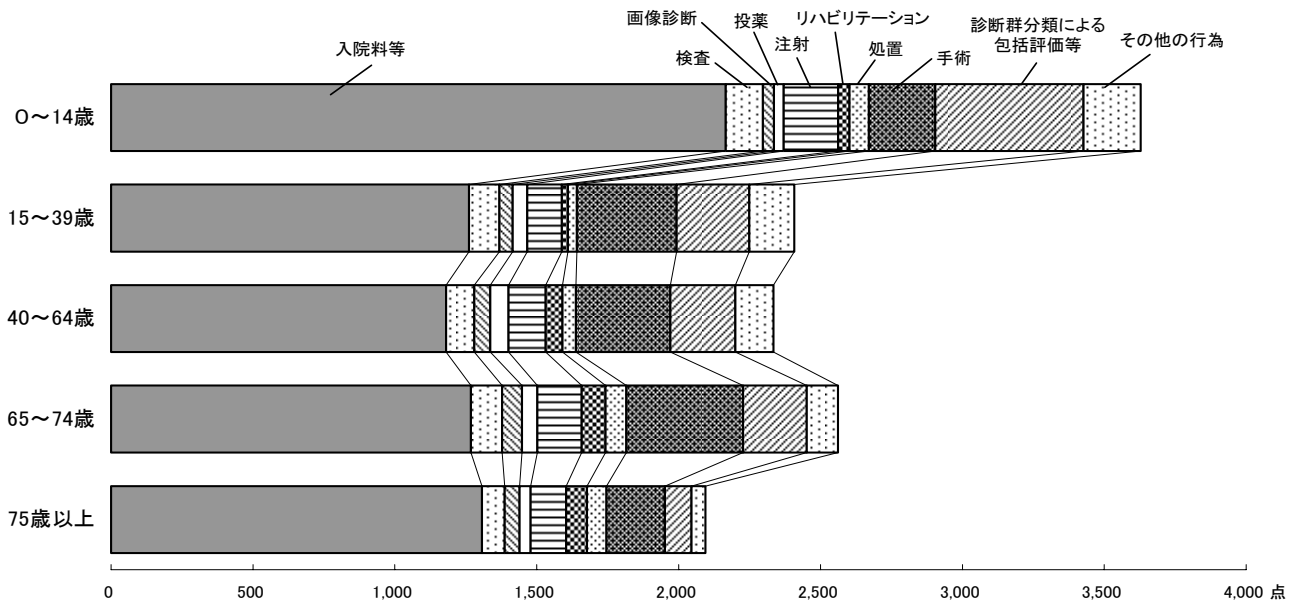
(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

図4 年齢階級別にみた入院の診療行為別1日当たり点数

(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、一般医療 1,106.7 点、老人医療 1,632.9 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 641.3 点、老人医療 723.0 点で、年齢階級別にみると、「40～64 歳」745.4 点が最も高く、次いで「65～74 歳」691.0 点となっており、「0～14 歳」481.4 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べ「処置」「在宅医療」の割合が高く、「初・再診」「検査」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 1.73 日、老人医療 2.26 日となっている。(表4、図5、図6)

表4 一般医療 - 老人医療 - 年齢階級別にみた入院外の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

(平成18年6月審査分)

診療行為	一般医療	老人医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
総数	1 106.7	1 632.9	799.3	896.9	1 303.0	1 425.0	1 530.6
初・再診	233.2	223.0	300.2	237.2	211.0	215.1	221.7
医学管理等	106.6	149.8	156.0	30.9	112.3	141.7	146.5
在宅医療	33.1	115.2	25.7	30.1	38.9	49.7	114.5
検査	187.5	217.8	94.2	186.9	214.0	222.9	214.6
画像診断	79.3	98.3	29.3	63.8	100.2	102.8	96.0
投薬	239.6	404.7	115.7	169.8	284.3	352.2	405.0
注射	46.8	100.5	5.0	25.1	64.4	81.2	98.9
リハビリテーション	11.1	18.8	10.6	6.2	12.0	17.9	17.0
精神科専門療法	33.8	18.2	4.6	69.0	36.9	17.3	17.2
処置	103.7	232.5	39.2	60.7	193.2	171.9	145.2
手術	24.5	36.3	18.4	13.7	25.4	37.9	37.0
麻酔	3.7	10.1	0.4	2.3	3.7	8.4	10.1
放射線治療	3.8	7.5	-	1.3	6.8	5.9	6.7
1 日 当 た り 点 数							
総数	641.3	723.0	481.4	595.0	745.4	691.0	687.4
初・再診	135.1	98.7	180.8	157.4	120.7	104.3	99.5
医学管理等	61.8	66.3	93.9	20.5	64.2	68.7	65.8
在宅医療	19.2	51.0	15.5	20.0	22.3	24.1	51.4
検査	108.7	96.5	56.7	124.0	122.4	108.1	96.4
画像診断	45.9	43.5	17.6	42.3	57.3	49.8	43.1
投薬	138.8	179.2	69.7	112.6	162.6	170.8	181.9
注射	27.1	44.5	3.0	16.6	36.8	39.4	44.4
リハビリテーション	6.4	8.3	6.4	4.1	6.9	8.7	7.6
精神科専門療法	19.6	8.1	2.8	45.8	21.1	8.4	7.7
処置	60.1	103.0	23.6	40.2	110.5	83.4	65.2
手術	14.2	16.1	11.1	9.1	14.5	18.4	16.6
麻酔	2.1	4.5	0.3	1.5	2.1	4.1	4.5
放射線治療	2.2	3.3	-	0.9	3.9	2.9	3.0
1 件 当 た り 日 数							
	1.73	2.26	1.66	1.51	1.75	2.06	2.23

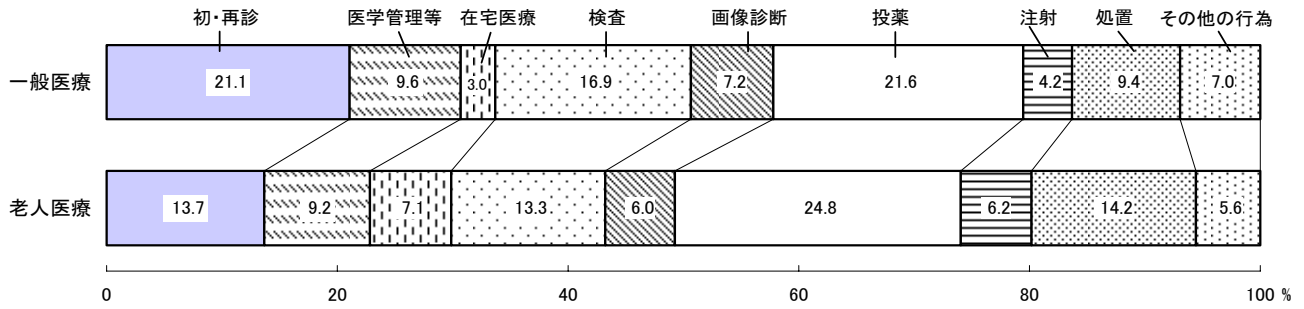
注: 1)「一般医療」及び「老人医療」には、年齢不詳を含む。

2)「総数」には「入院料等(短期滞在手術基本料1)」を含む。



図5 一般医療・老人医療別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

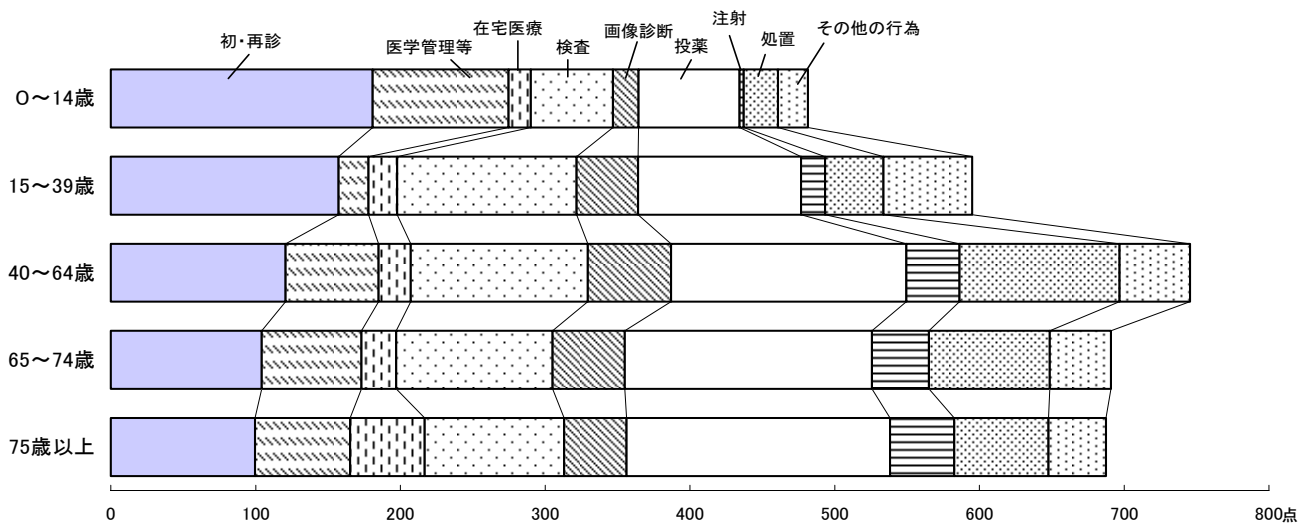
(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」及び「入院料等」である。

図6 年齢階級別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数

(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」及び「入院料等」である。

### 3 病院と診療所別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、病院 38,458.8 点、診療所(有床) 16,244.9 点となっている。

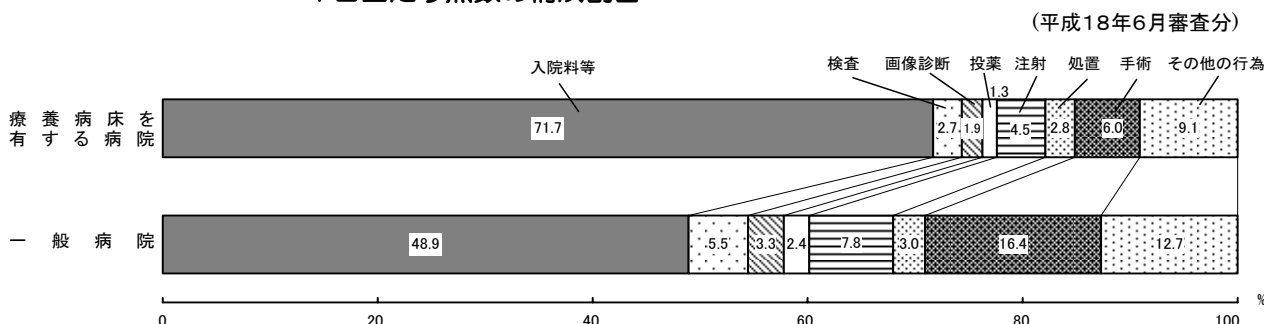
1日当たり点数は、病院 2,353.8 点、診療所(有床) 1,344.6 点で、病院について種類別にみると、「特定機能病院」4,271.7 点が最も高く、次いで「一般病院」3,087.3 点となっており、「精神科病院」1,100.9 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、「療養病床を有する病院」は、「一般病院」と比べ「入院料等」の割合が高くなっており、1件当たり日数は、それぞれ 20.16 日、12.34 日となっている。(表5、図7)

表5 病院・診療所(有床)別にみた入院の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

診療行為	病院					診療所(有床)
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を有する病院	一般病院	
	(平成18年6月審査分)					
	1 件 当 た り 点 数					
総数	38 458.8	31 536.3	52 339.7	38 686.0	38 089.7	16 244.9
初・再診	43.3	4.3	37.8	36.6	54.9	27.0
医学管理	312.1	137.2	307.0	298.4	352.7	123.4
在宅医療	61.7	0.6	108.2	32.7	84.4	27.9
検査	1 544.1	374.6	1 024.3	1 034.4	2 107.0	1 029.9
画像診断	932.7	51.6	396.0	740.0	1 263.7	334.6
投薬	806.5	1 245.5	660.3	516.9	906.5	537.9
注射	2 218.2	201.2	1 168.8	1 746.8	2 973.4	1 276.5
リハビリテーション	1 141.8	5.9	389.5	2 258.7	797.3	245.8
精神科専門療法	200.7	1 502.8	42.2	87.8	42.2	10.3
処置	983.4	221.0	519.4	1 066.2	1 127.6	1 163.6
手術	4 736.9	2.2	11 483.5	2 337.6	6 240.0	3 456.3
麻酔	811.5	0.1	1 996.0	435.2	1 046.1	380.4
放射線治療	140.0	-	596.4	57.7	162.9	8.3
入院料等	21 533.6	27 788.6	5 223.1	27 725.4	18 634.8	7 623.5
診断群分類による包括評価等	2 992.0	-	28 387.1	311.4	2 296.2	-
	1 日 当 た り 点 数					
総数	2 353.8	1 100.9	4 271.7	1 918.7	3 087.3	1 344.6
初・再診	2.6	0.1	3.1	1.8	4.4	2.2
医学管理	19.1	4.8	25.1	14.8	28.6	10.2
在宅医療	3.8	0.0	8.8	1.6	6.8	2.3
検査	94.5	13.1	83.6	51.3	170.8	85.2
画像診断	57.1	1.8	32.3	36.7	102.4	27.7
投薬	49.4	43.5	53.9	25.6	73.5	44.5
注射	135.8	7.0	95.4	86.6	241.0	105.7
リハビリテーション	69.9	0.2	31.8	112.0	64.6	20.3
精神科専門療法	12.3	52.5	3.4	4.4	3.4	0.8
処置	60.2	7.7	42.4	52.9	91.4	96.3
手術	289.9	0.1	937.2	115.9	505.8	286.1
麻酔	49.7	0.0	162.9	21.6	84.8	31.5
放射線治療	8.6	-	48.7	2.9	13.2	0.7
入院料等	1 317.9	970.0	426.3	1 375.1	1 510.4	631.0
診断群分類による包括評価等	183.1	-	2 316.8	15.4	186.1	-
	1 件 当 た り 日 数					
	16.34	28.65	12.25	20.16	12.34	12.08
入院時食事療養(単位:円)						
1件当たり金額	28 319	54 768	19 324	36 190	19 940	17 773
1日当たり金額	1 733	1 912	1 577	1 795	1 616	1 471

注: 「総数」には「入院時食事療養」を含まない。

図7 療養病床を有する病院・一般病院別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合



注: 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「麻酔」「放射線治療」及び「診断群分類による包括評価等」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、病院 1,482.1 点、診療所 1,115.1 点となっている。

1日当たり点数は、病院 924.2 点、診療所 563.1 点で、病院について種類別にみると、「特定機能病院」1,162.2 点が最も高く、次いで「一般病院」976.7 点となっており、「精神科病院」779.7 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、診療所は、病院と比べ「初・再診」「医学管理等」の割合が高く、「画像診断」「検査」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、病院 1.60 日、診療所 1.98 日となっている。(表6、図8)

表6 病院・診療所別にみた入院外の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

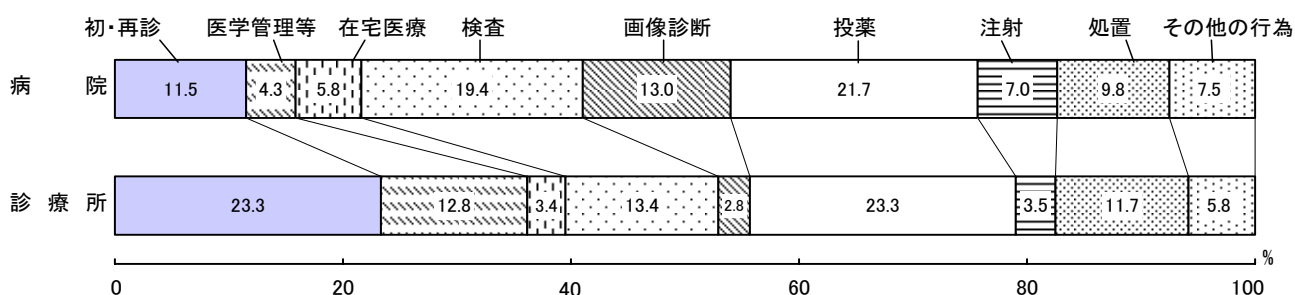
(平成18年6月審査分)

診療行為	病 院					診療所
	総 数	精神科病院	特 定 機 能 病 院	療 養 病 床 を 有 す る 病 院	一般病院	
	1 件 当 た り 点 数					
総 数	1 482.1	1 575.7	1 548.9	1 512.9	1 457.2	1 115.1
初 ・ 再 診	170.6	149.0	116.5	202.6	163.0	260.1
医 学 管 理 等	64.3	31.1	40.4	74.9	63.5	143.1
在 宅 医 療	85.7	6.8	138.7	75.9	87.5	37.4
検 査	287.6	57.0	404.6	230.7	309.7	149.5
画 像 診 断	192.2	10.8	247.5	162.5	206.7	30.9
投 薬	321.1	551.7	304.1	361.4	295.7	260.0
注 射	103.4	10.3	176.4	85.9	107.0	38.7
リハビリテーション	20.9	0.6	3.7	44.1	13.2	9.1
精 神 科 専 門 療 法	36.9	757.9	24.3	26.8	13.7	26.7
処 置	145.7	0.5	10.1	203.8	140.3	130.2
手 術	34.3	0.0	43.5	31.8	35.8	24.0
麻 醉	5.3	0.1	5.2	6.1	5.2	5.2
放 射 線 治 療	14.0	-	33.8	6.4	15.8	0.2
	1 日 当 た り 点 数					
総 数	924.2	779.7	1 162.2	804.2	976.7	563.1
初 ・ 再 診	106.4	73.7	87.4	107.7	109.3	131.3
医 学 管 理 等	40.1	15.4	30.3	39.8	42.6	72.3
在 宅 医 療	53.4	3.3	104.1	40.3	58.6	18.9
検 査	179.4	28.2	303.6	122.6	207.6	75.5
画 像 診 断	119.8	5.4	185.7	86.4	138.6	15.6
投 薬	200.3	273.0	228.2	192.1	198.2	131.3
注 射	64.5	5.1	132.3	45.7	71.7	19.5
リハビリテーション	13.0	0.3	2.8	23.4	8.8	4.6
精 神 科 専 門 療 法	23.0	375.0	18.2	14.3	9.2	13.5
処 置	90.9	0.2	7.6	108.4	94.0	65.7
手 術	21.4	0.0	32.6	16.9	24.0	12.1
麻 醉	3.3	0.0	3.9	3.3	3.5	2.6
放 射 線 治 療	8.7	-	25.4	3.4	10.6	0.1
	1 件 当 た り 日 数					
	1.60	2.02	1.33	1.88	1.49	1.98

注:「総数」には「入院料等(短期滞在手術基本料1)」を含む。

図8 病院・診療所別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」及び「入院料等」である。

#### 4 DPCに係る明細書とDPCに係る明細書以外別にみた診療行為の状況

入院における1件当たり点数をDPCに係る明細書とDPCに係る明細書以外に分けてみると、DPCに係る明細書 49,582.1 点、DPCに係る明細書以外 35,802.4 点となっている。

1日当たり点数は、DPCに係る明細書 4,648.6 点、DPCに係る明細書以外 2,157.7 点となっている。

1件当たり日数は、DPCに係る明細書 10.67 日、DPCに係る明細書以外 16.59 日となっている。(表7)

表7 DPCに係る明細書 - DPCに係る明細書以外別にみた入院の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

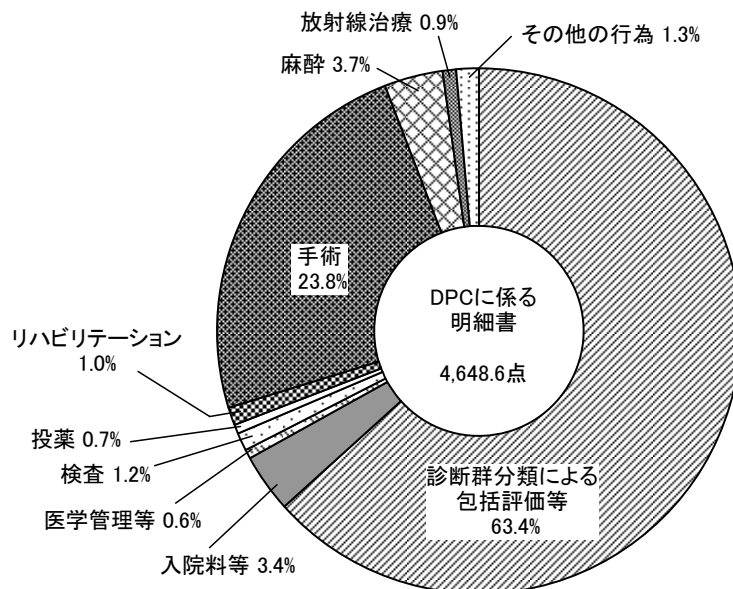
(各年6月審査分)

診療行為	平成18年		平成17年		増減点数		増減率(%)	
	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外
<b>1 件 当 たり 点 数</b>								
総 数	49 582.1	35 802.4	50 615.5	36 673.2	△ 1 033.4	△ 870.8	△ 2.0	△ 2.4
初 ・ 再 診	54.4	41.0	64.8	47.8	△ 10.4	△ 6.8	△ 16.0	△ 14.2
医 学 管 理 等	314.2	298.6	361.7	327.1	△ 47.5	△ 28.5	△ 13.1	△ 8.7
在 宅 医 療	108.8	54.7	71.6	59.1	37.2	△ 4.4	51.9	△ 7.5
検 査	575.7	1 602.5	537.4	1 863.4	38.2	△ 260.9	7.1	△ 14.0
画 像 診 断	95.2	972.4	65.8	1 102.4	29.4	△ 130.1	44.6	△ 11.8
投 薬	328.0	834.3	323.1	865.1	4.8	△ 30.7	1.5	△ 3.6
注 射	183.1	2 350.7	79.2	2 801.8	103.9	△ 451.2	131.1	△ 16.1
リハビリテーション	471.5	1 144.1	418.0	928.1	53.5	216.0	12.8	23.3
精神科専門療法	6.4	206.3	7.5	177.1	△ 1.2	29.2	△ 15.3	16.5
処 置	213.0	1 071.4	224.6	1 170.2	△ 11.6	△ 98.7	△ 5.2	△ 8.4
手 術	11 814.6	3 954.5	10 006.5	3 846.9	1 808.2	107.7	18.1	2.8
麻 酔	1 840.4	680.5	1 634.0	647.4	206.4	33.1	12.6	5.1
放 射 線 治 療	435.4	101.8	486.7	143.1	△ 51.3	△ 41.3	△ 10.5	△ 28.9
入 院 料 等	1 707.1	22 489.5	1 635.9	22 693.5	71.1	△ 204.0	4.3	△ 0.9
診断群分類による 包括評価等	31 434.3	.	34 698.6	.	△ 3 264.3	.	△ 9.4	.
<b>1 日 当 たり 点 数</b>								
総 数	4 648.6	2 157.7	4 318.8	2 152.8	329.8	4.9	7.6	0.2
初 ・ 再 診	5.1	2.5	5.5	2.8	△ 0.4	△ 0.3	△ 7.7	△ 11.9
医 学 管 理 等	29.5	18.0	30.9	19.2	△ 1.4	△ 1.2	△ 4.5	△ 6.3
在 宅 医 療	10.2	3.3	6.1	3.5	4.1	△ 0.2	66.9	△ 5.0
検 査	54.0	96.6	45.9	109.4	8.1	△ 12.8	17.7	△ 11.7
画 像 診 断	8.9	58.6	5.6	64.7	3.3	△ 6.1	58.9	△ 9.4
投 薬	30.7	50.3	27.6	50.8	3.2	△ 0.5	11.5	△ 1.0
注 射	17.2	141.7	6.8	164.5	10.4	△ 22.8	154.0	△ 13.9
リハビリテーション	44.2	68.9	35.7	54.5	8.5	14.5	23.9	26.6
精神科専門療法	0.6	12.4	0.6	10.4	△ 0.0	2.0	△ 7.0	19.6
処 置	20.0	64.6	19.2	68.7	0.8	△ 4.1	4.2	△ 6.0
手 術	1 107.7	238.3	853.8	225.8	253.9	12.5	29.7	5.5
麻 酔	172.5	41.0	139.4	38.0	33.1	3.0	23.8	7.9
放 射 線 治 療	40.8	6.1	41.5	8.4	△ 0.7	△ 2.3	△ 1.7	△ 27.0
入 院 料 等	160.0	1 355.4	139.6	1 332.2	20.5	23.2	14.7	1.7
診断群分類による 包括評価等	2 947.2	.	2 960.7	.	△ 13.5	.	△ 0.5	.
<b>1 件 当 たり 日 数</b>								
	10.67	16.59	11.72	17.04				

注: DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に  
総括された医科入院用診療報酬明細書である。

図9 診療行為別にみたDPCに係る明細書の1日当たり点数の構成割合

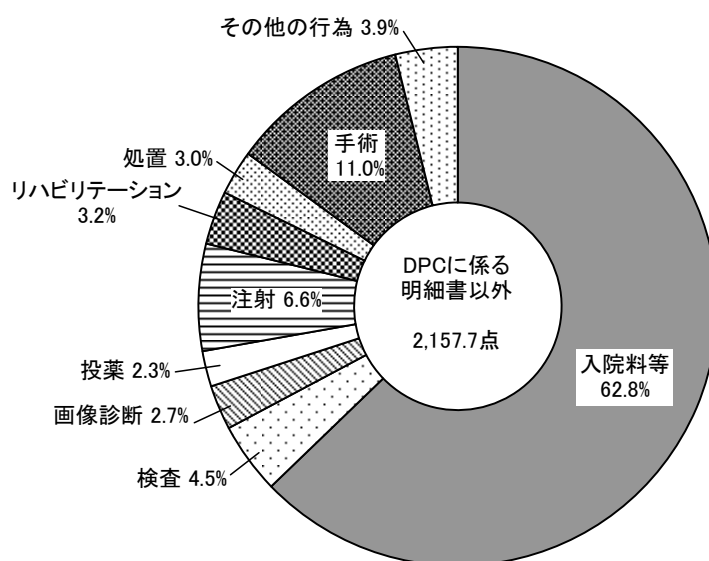
(平成18年6月審査分)



- 注：1) DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「在宅医療」「画像診断」「注射」「精神科専門療法」及び「処置」である。

図10 診療行為別にみたDPCに係る明細書以外の1日当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



- 注：1) DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

## 5 傷病分類別にみた1日当たり点数

入院における傷病分類別1日当たり点数は、一般医療、老人医療とも「Ⅶ 眼及び付属器の疾患」が最も高く、それぞれ4,736.3点、4,637.7点となっている。

入院外における傷病分類別1日当たり点数は、一般医療では「Ⅱ 新生物」、老人医療では「ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患」が最も高く、それぞれ1,491.9点、1,936.6点となっている。(表8)

表8 入院 - 入院外・一般医療 - 老人医療別にみた傷病分類別1日当たり点数

(平成18年6月審査分)

傷病分類	入院		入院外	
	一般医療	老人医療	一般医療	老人医療
総数	2 515.5	2 121.7	641.3	723.0
I 感染症及び寄生虫症	2 607.8	2 369.7	574.2	541.5
II 新生物	3 822.6	2 913.3	1 491.9	1 560.9
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	3 452.3	2 654.8	2 098.7	1 602.9
乳房の悪性新生物 (再掲)	3 829.9	4 925.7	2 424.2	1 347.4
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3 249.1	2 504.1	926.0	838.4
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	2 434.6	1 939.0	882.7	803.4
糖尿病 (再掲)	2 302.8	1 916.1	1 031.6	921.3
V 精神及び行動の障害	1 128.8	1 154.1	631.5	605.8
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	1 085.3	1 051.1	748.3	589.4
VI 神経系の疾患	1 935.9	1 585.7	649.0	754.4
VII 眼及び付属器の疾患	4 736.3	4 637.7	561.3	624.0
白内障 (再掲)	5 688.2	5 534.9	670.5	595.6
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3 471.1	2 606.9	445.2	383.7
IX 循環器系の疾患	3 598.2	2 199.9	879.1	792.4
高血圧性疾患 (再掲)	2 196.5	1 920.0	895.5	813.1
虚血性心疾患 (再掲)	8 725.3	3 661.4	899.8	828.9
脳梗塞 (再掲)	2 474.9	1 864.0	864.6	711.1
X 呼吸器系の疾患	3 087.3	2 363.7	473.3	806.5
肺炎 (再掲)	2 967.2	2 473.9	765.5	1 115.7
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	3 146.4	1 691.0	471.7	517.2
喘息 (再掲)	2 770.0	1 810.5	547.0	890.7
X I 消化器系の疾患	3 240.6	2 659.2	679.9	668.2
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	2 659.1	1 956.8	401.0	386.2
皮膚炎及び湿疹 (再掲)	2 593.4	1 896.5	398.5	344.9
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	3 080.2	1 854.3	380.7	356.1
関節症 (再掲)	4 034.6	2 576.2	355.1	369.7
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	3 398.4	2 601.5	1 153.0	1 936.6
腎不全 (再掲)	3 209.5	2 617.6	2 966.9	3 041.3
尿路結石症 (再掲)	4 866.6	3 054.7	1 056.9	1 097.4
X V 妊娠、分娩及び産じょく	2 670.1	-	540.3	-
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	2 632.5	2 172.5	488.4	460.0
骨折 (再掲)	2 635.3	2 261.3	513.2	466.6
その他の傷病	3 471.6	2 287.5	713.8	677.1

注: 1) 傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。

2) 「その他の傷病」は、「周産期に発生した病態」「先天奇形、変形及び染色体異常」及び「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」である。

〔歯科診療〕

6 診療行為の状況

1件当たり点数は、1,255.8点で、前年に比べ106.9点、7.8%減少している。

1日当たり点数は、581.2点で、前年に比べ17.9点、3.0%減少している。診療行為別にみると、「歯冠修復及び欠損補綴」265.0点(構成割合45.6%)が最も高く、次いで「処置」91.8点(15.8%)、「初・再診」67.8点(11.7%)の順となっている。

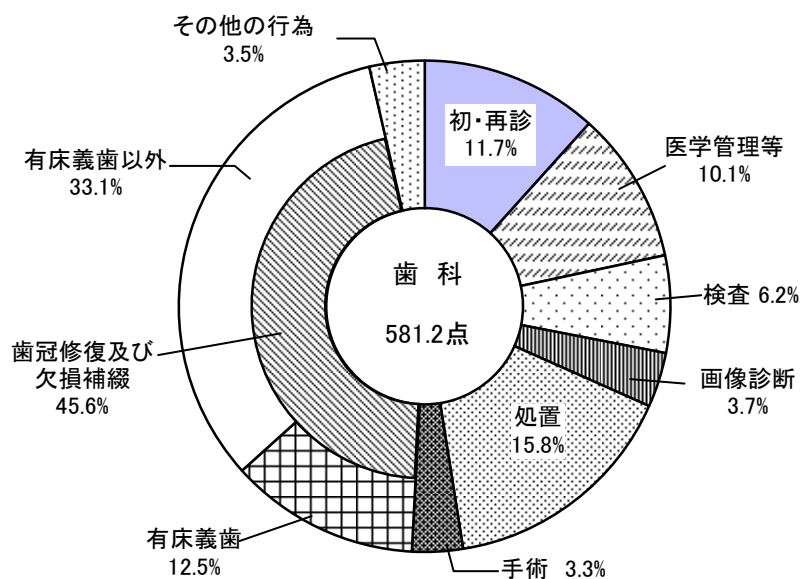
1件当たり日数は2.16日で、前年に比べ0.11日減少している。(表9、図11)

表9 診療行為別にみた1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成18年	平成17年	対前年		平成18年	平成17年	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	1 255.8	1 362.7	△ 106.9	△ 7.8	581.2	599.1	△ 17.9	△ 3.0
初・再診	146.5	193.2	△ 46.7	△ 24.2	67.8	85.0	△ 17.2	△ 20.2
医学管理等	126.9	113.2	13.7	12.1	58.7	49.8	8.9	18.0
在宅医療	9.1	7.4	1.7	22.9	4.2	3.2	1.0	29.3
検査	78.2	75.6	2.6	3.4	36.2	33.3	2.9	8.8
画像診断	46.7	48.9	△ 2.2	△ 4.4	21.6	21.5	0.1	0.6
投薬	22.3	25.4	△ 3.0	△ 12.0	10.3	11.2	△ 0.8	△ 7.3
注射	1.2	1.5	△ 0.4	△ 25.5	0.5	0.7	△ 0.1	△ 21.6
リハビリテーション	0.1	0.2	△ 0.1	△ 46.4	0.0	0.1	△ 0.0	△ 43.6
処置	198.5	220.7	△ 22.2	△ 10.1	91.8	97.0	△ 5.2	△ 5.3
手術	42.0	45.4	△ 3.3	△ 7.4	19.4	19.9	△ 0.5	△ 2.5
麻酔	2.9	3.6	△ 0.6	△ 18.0	1.4	1.6	△ 0.2	△ 13.7
放射線治療	0.2	0.2	△ 0.0	△ 15.1	0.1	0.1	△ 0.0	△ 10.6
歯冠修復及び欠損補綴	572.5	618.7	△ 46.2	△ 7.5	265.0	272.0	△ 7.0	△ 2.6
歯科矯正	1.4	0.9	0.4	47.2	0.6	0.4	0.2	55.0
入院料等	7.3	7.7	△ 0.4	△ 5.1	3.4	3.4	△ 0.0	△ 0.1
(1件当たり日数)	(2.16)	(2.27)						

図11 診療行為別にみた1日当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注: 「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」及び「入院料等」である。

## 7 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況

1件当たり点数は、一般医療 1,210.2 点、老人医療 1,565.4 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 570.1 点、老人医療 647.7 点で、年齢階級別にみると、「75歳以上」653.6 点が最も高く、次いで「65～74歳」602.3 点となっており、「0～14歳」456.8 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べて「歯冠修復及び欠損補綴」の割合が高く、「処置」の割合が低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 2.12 日、老人医療 2.42 日となっている。(表10、図12)

表10 一般医療 - 老人医療 - 年齢階級別にみた診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

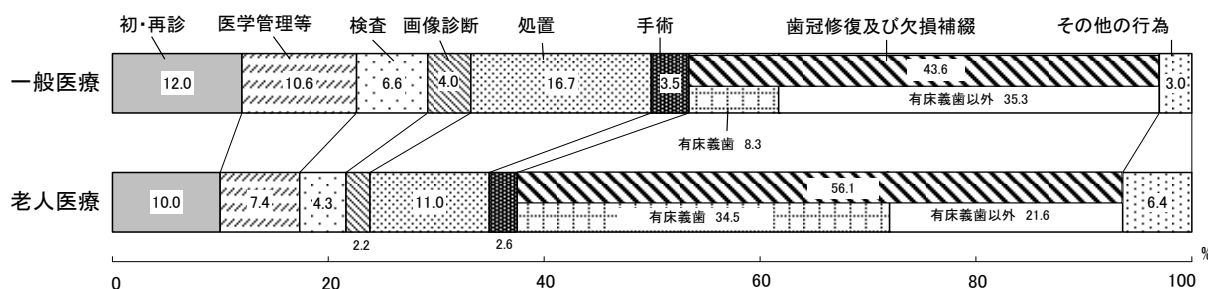
(平成18年6月審査分)

診療行為	一般医療	老人医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
		1	件 当 た り 点 数				
総	1 210.2	1 565.4	719.9	1 209.6	1 300.5	1 440.5	1 566.8
初	145.1	156.1	158.7	147.9	139.3	145.2	156.2
・	128.6	115.4	107.0	130.8	133.0	131.7	113.5
再	2.0	57.0	-	-	2.9	10.9	60.0
診	79.8	67.2	20.6	97.3	89.6	79.0	66.4
学	48.5	34.9	25.8	69.3	46.2	41.9	33.8
管	22.3	22.5	7.2	27.7	24.2	22.9	21.9
理	1.0	2.5	0.1	1.2	1.1	1.5	1.8
在宅	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2
医	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
在	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
検	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
査	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
画	48.5	34.9	25.8	69.3	46.2	41.9	33.8
像	22.3	22.5	7.2	27.7	24.2	22.9	21.9
診	1.0	2.5	0.1	1.2	1.1	1.5	1.8
断	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2
薬	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
射	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
注	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
リ	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
ハ	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
ビ	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
リ	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
テ	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
ー	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
シ	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
ョ	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
ン	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
置	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
術	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
麻	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
酔	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
放	48.5	34.9	25.8	69.3	46.2	41.9	33.8
射	22.3	22.5	7.2	27.7	24.2	22.9	21.9
線	1.0	2.5	0.1	1.2	1.1	1.5	1.8
治	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2
療	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
歯	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
冠	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
修	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
復	48.5	34.9	25.8	69.3	46.2	41.9	33.8
及	22.3	22.5	7.2	27.7	24.2	22.9	21.9
び	1.0	2.5	0.1	1.2	1.1	1.5	1.8
欠	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2
損	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
補	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
綴	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
正	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
等	48.5	34.9	25.8	69.3	46.2	41.9	33.8
入	22.3	22.5	7.2	27.7	24.2	22.9	21.9
院	1.0	2.5	0.1	1.2	1.1	1.5	1.8
料	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2
等	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
1	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
日	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
当	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
り	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
点	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
数	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
・	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
1	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
日	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
当	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
り	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
日	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
数	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
・	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
1	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
件	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
当	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
り	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
日	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
数	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
・	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
1	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
件	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4
当	202.2	172.7	94.0	230.0	222.8	202.1	166.7
り	42.2	40.7	28.1	49.0	41.7	46.8	37.5
日	3.1	2.0	1.3	5.7	2.6	2.2	1.7
数	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4

注: 「一般医療」及び「老人医療」には、年齢不詳を含む。

図12 一般医療 - 老人医療別にみた診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注: 「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」及び「入院料等」である。



## 8 傷病分類別にみた1日当たり点数

1日当たり点数は、一般医療、老人医療とも「顎、口腔の嚢胞」が最も高く、それぞれ2,519.2点、2,090.2点となっており、次いで「新生物」が高く、それぞれ1,244.3点、1,255.0点となっている。(表11)

表11 一般医療 - 老人医療別にみた傷病分類別1日当たり点数

(平成18年6月審査分)

傷病分類	一般医療	老人医療
総数	570.1	647.7
う蝕	586.1	711.5
感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	283.2	288.9
歯髄炎等	578.2	651.5
根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	492.3	530.9
歯肉炎	429.8	434.8
歯周炎等	496.5	509.9
歯冠周囲炎	426.8	297.7
顎、口腔の炎症及び膿瘍	782.4	688.5
顎、口腔の先天奇形及び発育障害	713.0	688.3
顎機能異常	555.7	399.4
顎、口腔の嚢胞	2 519.2	2 090.2
顎骨疾患等	661.0	1 273.2
口腔粘膜疾患	274.0	334.7
新生物	1 244.3	1 255.0
口腔、顔面外傷及び癒合障害等	618.1	563.9
補綴関係(歯の補綴)	845.0	758.8
その他	740.5	887.2

注：傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。

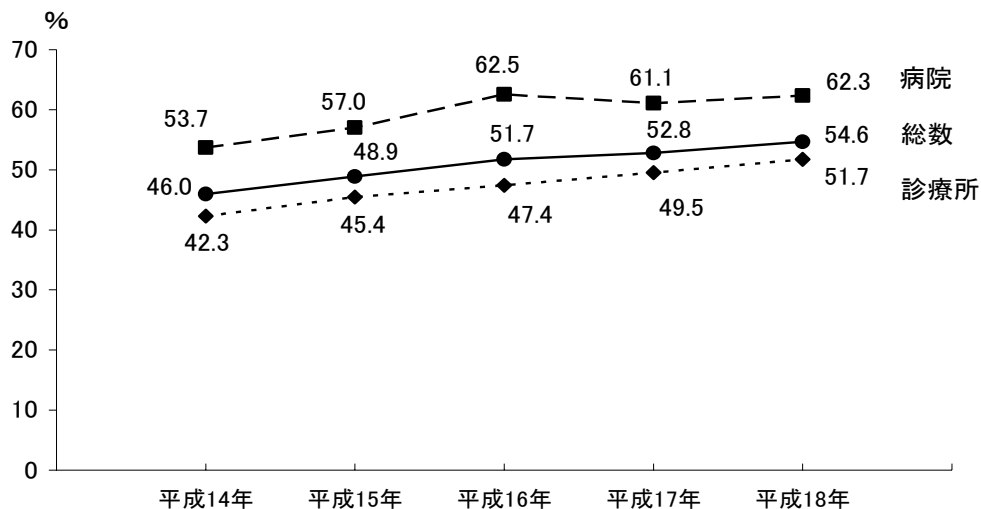
### 〔院外処方〕

## 9 院外処方率

医科の入院外における院外処方率は、総数で54.6%となっており、前年(52.8%)に比べ1.9ポイント上昇している。これを病院・診療所別にみると、病院62.3%、診療所51.7%と病院の方が高く、前年に比べ病院では1.3ポイント、診療所では2.2ポイント上昇している。(図13)

図13 病院 - 診療所別にみた医科の院外処方率の年次推移

(各年6月審査分)



注：院外処方率とは、「処方料」及び「処方せん料」の合計算定回数に対する「処方せん料」算定回数の割合である。

〔薬局調剤〕

10 調剤行為の状況

1件当たり点数は 959.0 点で、前年に比べ 2.8 点、0.3%減少している。

処方せんの受付1回当たり点数は 666.5 点で、前年に比べ 5.7 点、0.8%減少している。調剤行為別にみると、「薬剤料」476.3 点が最も高く、次いで「調剤技術料」152.8 点、「薬学管理料」36.7 点となっている。

1件当たり受付回数は1.44 回で、前年に比べ0.01 回増加している。

一般医療、老人医療別にみると、1件当たり点数は一般医療 822.1 点、老人医療 1,362.0 点、受付1回当たり点数は一般医療 594.3 点、老人医療 850.1 点となっており、いずれも老人医療が高くなっている。受付1回当たり点数の調剤行為別の構成割合をみると、一般医療、老人医療ともに「薬剤料」の割合が約7割となっている。(表12・13、図14)

表12 調剤行為別にみた1件当たり点数・受付1回当たり点数・1件当たり受付回数

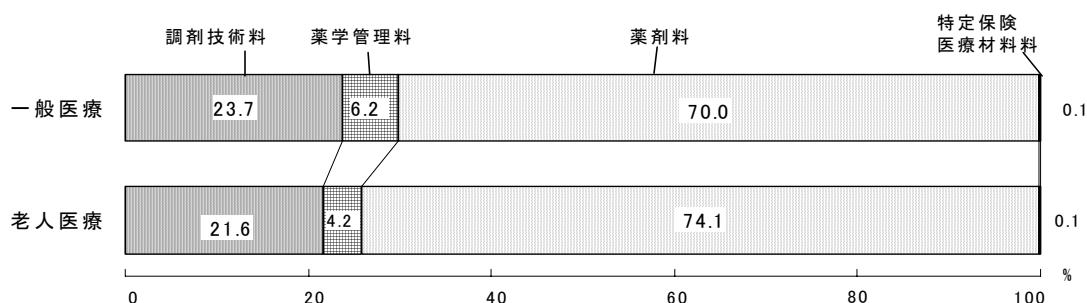
調剤行為	1件当たり点数				受付1回当たり点数			
	平成18年	平成17年	対前年		平成18年	平成17年	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	959.0	961.8	△ 2.8	△ 0.3	666.5	672.2	△ 5.7	△ 0.8
調剤技術料	219.8	217.3	2.5	1.1	152.8	151.9	0.9	0.6
薬学管理料	52.8	52.7	0.1	0.3	36.7	36.8	△ 0.1	△ 0.3
薬剤料	685.3	690.4	△ 5.1	△ 0.7	476.3	482.5	△ 6.2	△ 1.3
特定保険医療材料料	0.9	1.3	△ 0.3	△ 27.4	0.6	0.9	△ 0.2	△ 27.8
(1件当たり受付回数)	(1.44)	(1.43)						

表13 一般医療 - 老人医療 - 年齢階級別にみた調剤行為別1件当たり点数・受付1回当たり点数・1件当たり受付回数

調剤行為	総数	一般医療	老人医療	年齢階級				
				0~14歳	15~39歳	40~64歳	65~74歳	75歳以上
1件当たり点数								
総数	959.0	822.1	1 362.0	479.6	622.9	932.4	1 173.7	1 351.8
調剤技術料	219.8	194.5	294.3	187.8	155.9	198.2	239.8	296.6
薬学管理料	52.8	51.3	57.3	61.2	47.5	47.9	53.0	57.5
薬剤料	685.3	575.4	1 008.9	230.6	419.2	685.2	878.8	996.5
特定保険医療材料料	0.9	0.8	1.2	0.0	0.4	1.1	1.7	0.9
受付1回当たり点数								
総数	666.5	594.3	850.1	315.7	488.3	692.3	807.7	839.6
調剤技術料	152.8	140.6	183.7	123.6	122.2	147.1	165.0	184.2
薬学管理料	36.7	37.1	35.8	40.3	37.2	35.6	36.5	35.7
薬剤料	476.3	416.0	629.7	151.7	328.6	508.8	604.8	618.9
特定保険医療材料料	0.6	0.6	0.8	0.0	0.3	0.8	1.2	0.6
1件当たり受付回数								
	1.44	1.38	1.60	1.52	1.28	1.35	1.45	1.61

図14 一般医療 - 老人医療別にみた調剤行為別受付1回当たり点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



## II 薬剤の使用状況

### 1 薬剤料の比率

医科総点数に占める薬剤料の割合は、総数で 21.7%、入院 11.2%、入院外 33.0%となっており、そのうち、「投薬」及び「注射」で使用された薬剤料の割合は、それぞれ、19.4%、9.4%、30.1%となっている。

前年と比較すると、医科総点数に占める薬剤料の割合は、総数で 0.4 ポイント、入院で 1.1 ポイント、入院外で 0.5 ポイント低下している。

歯科総点数に占める薬剤料の割合は、1.0%となっている。

薬局調剤総点数に占める薬剤料の割合は 71.5%となっており、前年に比べ、0.3 ポイント低下している。

また、薬局調剤分を医科、歯科それぞれに合算して求めた薬剤料の割合は、医科総数で 28.6%、歯科で 1.2%となっている。(表 14、図 15)

表 14 医科（入院 - 入院外） - 歯科 - 薬局調剤別薬剤料の比率の年次推移

(単位：%)

(各年6月審査分)

		医科 - 歯科 - 薬局調剤別 1)					医科 - 歯科に薬局調剤分 (調剤報酬明細書分)を含めた場合 2)			
		平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	平成16年 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	
医 科	<b>総 数</b>		21.6	22.2	21.6	22.1	21.7	27.5	28.7	28.6
	薬剤料	21.6	22.2	21.6	22.1	21.7	27.5	28.7	28.6	
	投薬・注射	18.9	19.6	19.2	19.8	19.4	25.3	26.8	26.9	
	投薬	13.6	13.9	13.7	13.9	14.3	20.7	21.7	22.5	
	注射	5.3	5.7	5.4	5.9	5.1	4.6	5.1	4.4	
	その他の薬剤料	2.7	2.6	2.5	2.4	2.3	2.2	1.9	1.7	
	<b>入 院</b>		12.0	12.0	11.3	12.3	11.2	11.3	12.3	11.2
	薬剤料	12.0	12.0	11.3	12.3	11.2	11.3	12.3	11.2	
	投薬・注射	9.7	9.8	9.4	10.4	9.4	9.4	10.4	9.4	
	投薬	2.6	2.6	2.5	2.5	2.6	2.5	2.5	2.6	
	注射	7.1	7.1	6.9	7.9	6.9	6.9	7.9	6.9	
	その他の薬剤料	2.3	2.2	2.0	1.9	1.8	2.0	1.9	1.8	
<b>入 院 外</b>		33.4	34.5	33.2	33.5	33.0	35.8	37.0	36.6	
薬剤料	33.4	34.5	33.2	33.5	33.0	35.8	37.0	36.6		
投薬・注射	30.2	31.5	30.2	30.6	30.1	33.5	35.1	34.9		
投薬	27.1	27.4	26.4	27.0	26.9	30.1	31.5	31.6		
注射	3.1	4.1	3.8	3.6	3.2	3.4	3.6	3.3		
その他の薬剤料	3.2	3.0	3.0	2.9	2.9	2.3	1.9	1.7		
歯 科	薬剤料	0.9	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	1.3	1.2	
薬 局 調 剤	薬剤料	67.8	70.0	70.9	71.8	71.5				

注：1) 「医科」及び「歯科」分では、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書は除外してある。

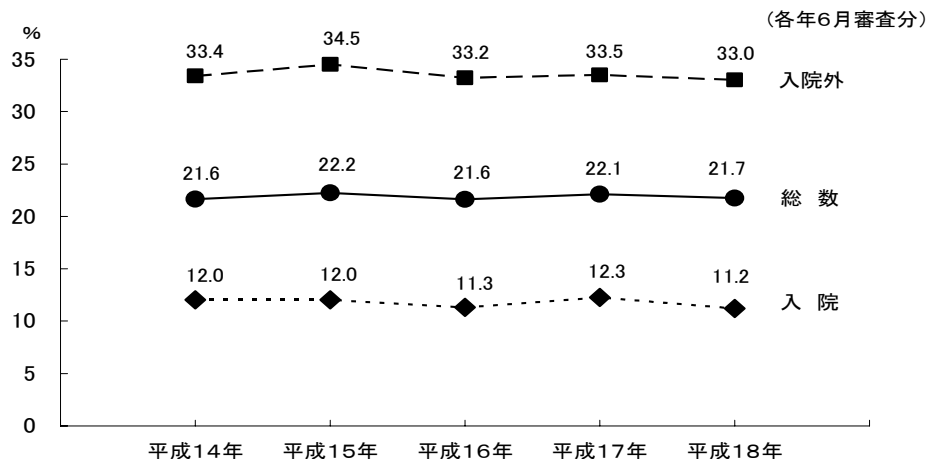
2) 「薬局調剤分(調剤報酬明細書分)を含めた場合」では、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書のみ除外し、薬局調剤分の総点数、薬剤料を医科、歯科にそれぞれ合算している。

3) 「薬剤料」とは、総点数に占める「投薬」「注射」及びその他の診療行為の中の薬剤点数の割合である。ただし、「薬局調剤分(調剤報酬明細書分)を含めた場合」では、薬局調剤分の内服薬及び外用薬を「投薬」に、注射薬を「注射」に合算している。

4) 「その他の薬剤料」とは、総点数に占める、「在宅医療」「検査」「画像診断」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「処置」「手術」及び「麻酔」の中で使用された薬剤点数の割合である。

5) 入院時食事療養費(円)は、点数換算(入院時食事療養費÷10)して総点数に含めている。

図 15 総数 - 入院 - 入院外別にみた医科の薬剤料の比率の年次推移



## 2 院内処方（入院外・投薬）及び院外処方（薬局調剤）における薬剤点数

薬剤点数階級別件数の構成割合を入院外の投薬（以下「院内処方」という。）、薬局調剤（以下「院外処方」という。）別にみると、ともに「500点未満」が最も多く、それぞれ68.1%、61.6%となっている。また、一般医療、老人医療別にみると、老人医療は一般医療に比べて「1000点以上」の割合が高い。（表15、図16）

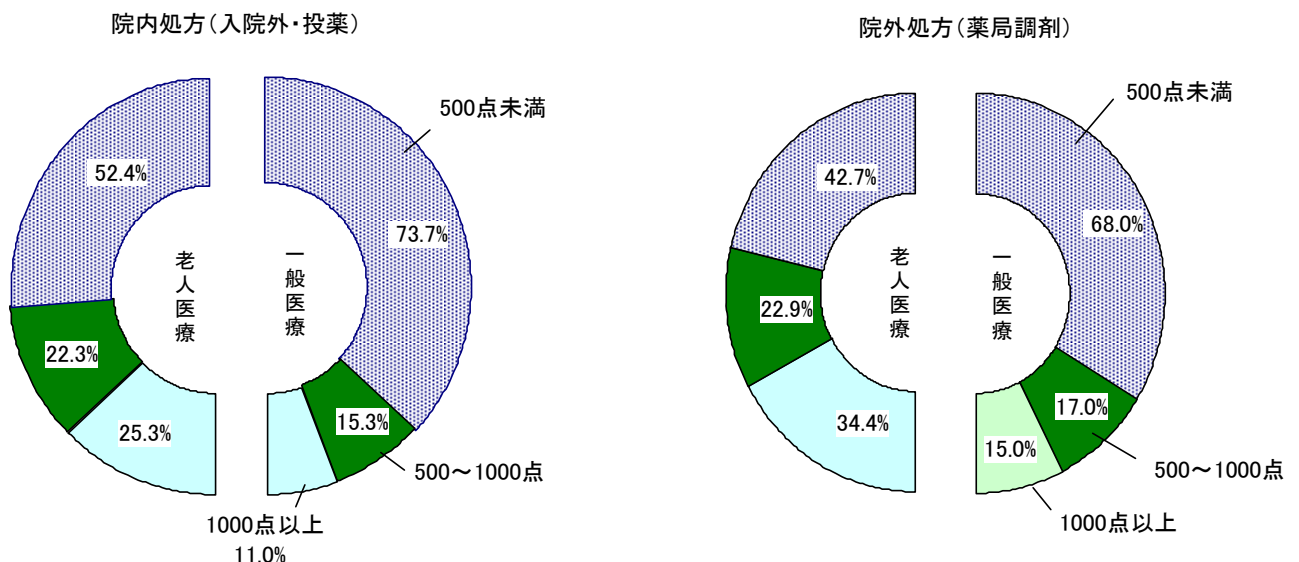
表15 院内処方 - 院外処方 - 年齢階級別にみた薬剤点数階級別件数の構成割合

		総数	500点未満					500～1000	1000～1500	1500～2000	2000点以上	
			総数	100点未満	100～200未満	200～300	300～400					400～500
院内処方 (入院外・投薬)		100.0	68.1	25.7	16.6	11.7	7.6	6.4	17.2	7.2	3.4	4.2
	(100.0)	(100.0)	(67.7)	(25.8)	(16.7)	(11.6)	(7.4)	(6.3)	(17.4)	(7.1)	(3.5)	(4.2)
	一般医療	100.0	73.7	29.4	18.4	12.3	7.5	6.1	15.3	5.6	2.4	2.9
老人医療	100.0	52.4	15.5	11.8	10.1	7.9	7.1	22.3	11.6	6.2	7.5	
院外処方 (薬局調剤)		100.0	61.6	21.1	15.5	11.2	7.3	6.4	18.5	8.5	4.7	6.8
	(100.0)	(100.0)	(60.3)	(20.0)	(15.3)	(11.1)	(7.4)	(6.4)	(18.9)	(9.1)	(4.6)	(7.1)
	一般医療	100.0	68.0	23.9	17.6	12.3	7.6	6.5	17.0	6.9	3.4	4.7
老人医療	100.0	42.7	12.7	9.3	8.1	6.5	6.0	22.9	13.1	8.3	13.0	
院内処方	0～14歳	100.0	93.3	53.7	22.3	10.0	4.8	2.6	4.9	1.1	0.4	0.2
	15～39歳	100.0	86.0	38.7	23.7	12.3	7.0	4.3	8.9	2.8	1.0	1.4
	40～64歳	100.0	68.0	22.1	16.7	13.4	8.0	7.8	19.0	6.5	2.8	3.7
	65～74歳	100.0	58.3	17.5	13.7	11.4	8.6	7.1	21.7	10.2	4.3	5.4
	75歳以上	100.0	52.6	15.8	11.5	10.1	8.0	7.3	22.2	11.4	6.4	7.4
院外処方	0～14歳	100.0	89.7	43.2	22.3	13.0	6.7	4.4	7.9	1.7	0.5	0.4
	15～39歳	100.0	80.3	28.1	23.6	14.4	8.6	5.6	12.2	3.9	1.6	2.0
	40～64歳	100.0	60.1	17.2	15.4	12.3	7.5	7.7	20.7	8.7	4.4	6.1
	65～74歳	100.0	49.8	14.5	11.3	9.5	7.4	7.1	22.7	11.5	6.4	9.7
	75歳以上	100.0	42.5	12.6	9.4	8.1	6.4	6.0	23.1	13.2	8.4	12.8

注:1) 院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。  
 2) 「院内処方」、「一般医療」及び「老人医療」には、年齢不詳を含む。  
 3) ( )内は平成17年6月審査分

図16 院内処方 - 院外処方別にみた薬剤点数別件数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注: 院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。

### 3 薬価階級別薬剤点数

薬価階級別薬剤点数の構成割合を院内処方、院外処方別にみると、ともに「250円未満」が最も多く、それぞれ82.2%、80.2%となっている。

また、一般医療、老人医療別にみると、一般医療は老人医療に比べて「500円以上」の割合が高い。(表16、図17)

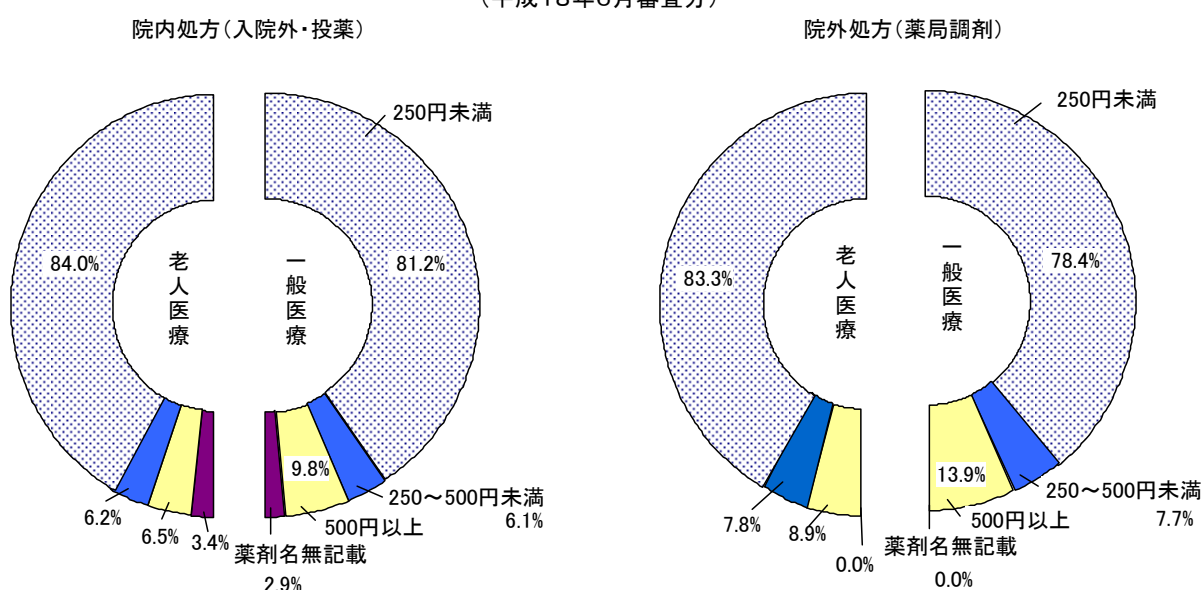
表16 院内処方 - 院外処方 - 年齢階級別にみた薬価階級別薬剤点数の構成割合

	総数	250円未満						250～500	500円以上	薬剤名無記載	
		総数	50円未満	50～100円未満	100～150	150～200	200～250				
院内処方 (入院外・投薬)	100.0 (100.0)	82.2 (82.1)	31.4 (29.4)	24.6 (24.5)	13.3 (10.6)	11.2 (12.5)	1.7 (5.2)	6.1 (6.2)	8.6 (8.2)	3.1 (3.4)	
一般医療	100.0	81.2	30.3	24.6	13.5	11.1	1.7	6.1	9.8	2.9	
老人医療	100.0	84.0	33.3	24.7	12.9	11.4	1.7	6.2	6.5	3.4	
院外処方 (薬局調剤)	100.0 (100.0)	80.2 (81.8)	29.2 (29.1)	23.7 (24.0)	14.1 (11.4)	11.1 (11.7)	2.2 (5.8)	7.7 (7.3)	12.0 (10.8)	0.0 (0.0)	
一般医療	100.0	78.4	27.7	23.5	14.2	10.9	2.0	7.7	13.9	0.0	
老人医療	100.0	83.3	31.8	24.1	13.8	11.2	2.3	7.8	8.9	0.0	
院内処方	0～14歳	100.0	75.0	25.7	24.5	22.0	2.1	0.6	18.0	5.2	1.9
	15～39歳	100.0	76.9	33.8	20.7	12.6	7.5	2.3	7.1	14.0	2.1
	40～64歳	100.0	81.4	29.8	25.2	12.5	12.3	1.6	5.5	10.1	2.9
	65～74歳	100.0	84.3	31.4	25.3	13.7	12.3	1.6	4.7	7.8	3.2
	75歳以上	100.0	83.6	32.9	24.7	12.9	11.3	1.8	6.3	6.6	3.5
院外処方	0～14歳	100.0	72.9	24.8	23.6	21.6	1.5	1.5	17.2	9.9	-
	15～39歳	100.0	72.9	30.1	20.1	13.2	7.1	2.4	6.9	20.2	-
	40～64歳	100.0	79.5	27.6	24.1	13.0	12.7	2.1	7.1	13.4	0.0
	65～74歳	100.0	80.8	28.2	24.2	14.2	12.2	1.9	6.8	12.4	0.0
	75歳以上	100.0	83.8	32.1	24.1	14.0	11.3	2.4	7.9	8.3	0.0

注：1) 院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。  
 2) 「院内処方」、「一般医療」及び「老人医療」には、年齢不詳を含む。  
 3) ( )内は平成17年6月審査分

図17 院内処方 - 院外処方別にみた薬価階級別薬剤点数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注：院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。

#### 4 薬剤種類数

薬剤種類数別件数の構成割合を院内処方、院外処方別にみると、「1～2種類」が最も多く、それぞれ43.8%、39.4%となっている。1件当たり薬剤種類数をみると、院内処方では3.55種類、院外処方では3.88種類となっている。

また、年齢階級別にみると、年齢が高くなるほど「7種類以上」の割合が高い傾向となっている。（表17、図18）

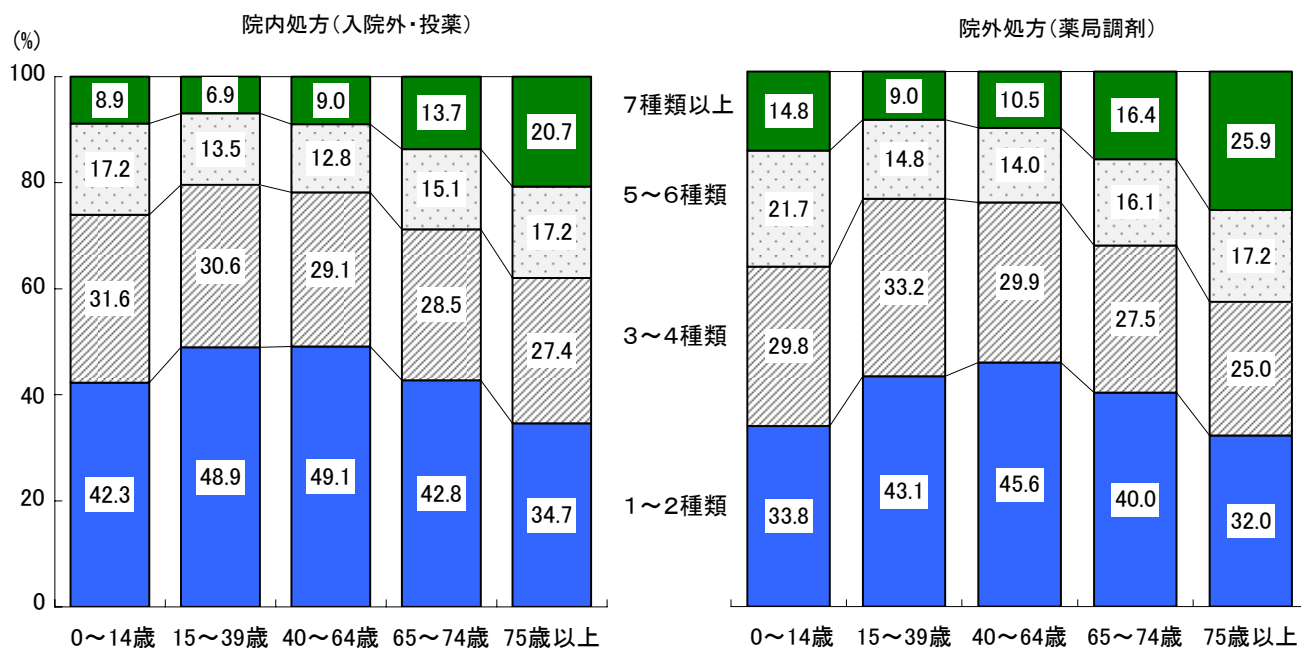
表17 院内処方 – 院外処方別にみた薬剤種類数別件数の構成割合・1件当たり薬剤種類数

	(平成18年6月審査分)											
	総数	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類	6種類	7種類	8種類	9種類	10種類以上	1件当たり薬剤種類数
院内処方 (入院外・投薬)	100.0 (100.0)	22.7 (23.3)	21.1 (21.8)	16.7 (16.6)	12.4 (12.2)	8.8 (8.4)	6.1 (5.8)	4.2 (3.8)	2.7 (2.8)	1.8 (1.9)	3.6 (3.4)	3.55 (3.48)
一般医療	100.0	24.7	22.2	17.1	12.6	8.5	5.5	3.5	2.1	1.3	2.4	3.28
老人医療	100.0	17.0	18.1	15.5	11.7	9.4	7.8	6.1	4.3	3.1	7.0	4.30
院外処方 (薬局調剤)	100.0 (100.0)	19.6 (19.9)	19.8 (20.2)	16.1 (16.6)	12.8 (12.6)	9.7 (9.2)	6.7 (6.5)	4.7 (4.6)	3.4 (3.3)	2.3 (2.3)	5.0 (4.9)	3.88 (3.84)
一般医療	100.0	21.0	20.9	16.8	13.3	9.8	6.3	4.1	2.8	1.8	3.2	3.59
老人医療	100.0	15.6	16.7	13.7	11.4	9.5	7.6	6.3	5.1	4.0	10.1	4.74

注:1) 院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。  
 2) 薬剤名無記載は、1種類としている。  
 3) ( )内は平成17年6月審査分

図18 年齢階級別にみた薬剤種類数別件数の構成割合

(平成18年6月審査分)



注:1) 院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書及び「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書は除く。)を集計の対象としている。  
 2) 薬剤名無記載は、1種類としている。

## 5 薬効分類別にみた薬剤の使用状況

薬効分類別薬剤点数の構成割合をみると、入院では「抗生物質製剤」が最も多く、次いで「生物学的製剤」、「腫瘍用薬」の順となっている。院内処方では「循環器官用薬」が最も多く、次いで「その他の代謝性医薬品」が多く、院外処方では「循環器官用薬」が最も多く、次いで「中枢神経系用薬」が多い。(表18、図19)

表18 入院 - 院内処方 - 院外処方別にみた薬効分類別薬剤点数の構成割合

(単位:%)

(各年6月審査分)

	入 院		院内処方 (入院外)		院外処方 (薬局調剤)	
	平成18年	平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	平成17年
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中枢神経系用薬	9.0	8.5	8.4	7.3	10.4	9.6
感覚器官用薬	1.6	1.2	3.2	3.0	4.4	4.7
循環器官用薬	7.3	6.9	23.8	24.4	26.6	26.7
呼吸器官用薬	1.0	0.9	2.4	2.1	3.4	3.4
消化器用薬	5.3	5.1	7.8	8.0	9.5	9.6
ホルモン剤	1.6	1.6	6.3	6.1	2.2	2.0
泌尿生殖器及び肛門用薬	1.0	0.7	2.2	2.2	2.2	2.6
外用薬	1.0	1.1	4.3	4.4	4.5	4.7
血液・体液用薬	9.0	8.5	3.9	3.7	5.0	5.2
その他の代謝性医薬品	6.5	7.6	8.7	10.8	8.0	7.8
腫瘍用薬	9.9	9.0	5.0	4.5	4.5	4.5
アレルギー用薬	0.4	0.3	4.0	4.2	5.6	6.0
抗生物質製剤	14.8	15.3	3.0	3.0	3.4	3.2
化学療法剤	3.4	4.1	3.2	3.5	3.6	3.5
生物学的製剤	11.4	11.7	1.8	2.0	0.6	-
その他の薬効	16.9	17.4	9.4	8.0	6.3	6.5

注: 1) 入院及び院内処方は、「薬剤」の出現する明細書(ただし、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書は除く。)を集計の対象としている。

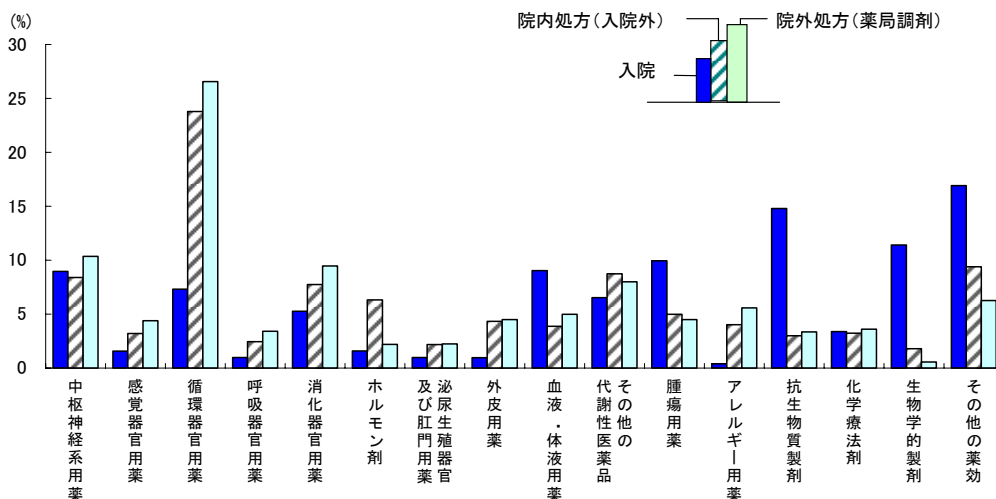
2) 「総数」には、薬剤名無記載を含む。

3) 「血液・体液用薬」は、生理食塩液等を指す。

4) 「その他の薬効」には、上記分類以外の「ビタミン剤」、「滋養強壮薬」等の分類を含む。

図19 入院 - 院内処方 - 院外処方別にみた薬効分類別薬剤点数の割合

(平成18年6月審査分)



注: 1) 入院及び院内処方は、「薬剤」の出現する明細書(ただし、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書は除く。)を集計の対象としている。

2) 「血液・体液用薬」は、生理食塩液等を指す。

3) 「その他の薬効」には、上記分類以外の「ビタミン剤」、「滋養強壮薬」等の分類を含む。

## 6 後発医薬品の使用状況

後発医薬品の出現した明細書の割合をみると、入院75.2%、院内処方48.6%、院外処方41.4%となっている。

また、一般医療、老人医療別にみると、いずれも老人医療の割合が高い。

薬効分類別後発医薬品の使用状況をみると、入院では「血液・体液用薬」が最も多く、院内処方及び院外処方では「循環器用薬」が最も多い。(表19、図20)

表19 入院 - 院内処方 - 院外処方別にみた後発医薬品の使用状況

(各年6月審査分)

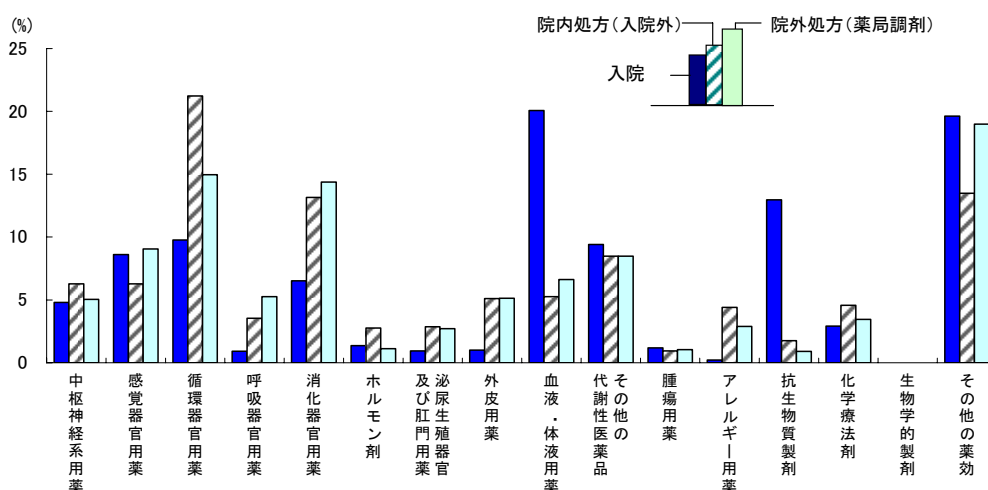
		平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)		
							一般医療	老人医療
後発医薬品 明細書出現率 (%) (注2)	入院	66.6	70.3	74.3	75.2	75.2	71.3	80.8
	院内処方(入院外・投薬)	43.6	46.4	47.8	46.0	48.6	45.8	56.6
	院外処方(薬局調剤)	36.7	40.0	39.1	38.9	41.4	38.6	49.5
薬剤点数に占める 後発医薬品の 点数の割合 (%)	入院	3.7	4.1	4.7	4.9	5.1	4.9	5.3
	院内処方(入院外・投薬)	6.8	8.0	7.8	8.0	9.0	8.8	9.2
	院外処方(薬局調剤)	4.5	4.9	4.5	4.7	5.3	5.2	5.5
1件当たり 後発医薬品の種類数 (A)	入院	0.78	0.81	0.96	0.98	0.97	0.86	1.13
	院内処方(入院外・投薬)	0.73	0.77	0.80	0.76	0.85	0.77	1.07
	院外処方(薬局調剤)	0.52	0.59	0.57	0.57	0.62	0.56	0.80
1件当たり薬剤種類数 (B)	入院	7.58	6.54	6.62	6.49	6.46	5.93	7.20
	院内処方(入院外・投薬)	3.72	3.57	3.58	3.48	3.55	3.28	4.30
	院外処方(薬局調剤)	3.82	3.87	3.86	3.84	3.88	3.59	4.74
1件当たり薬剤種類数に 占める後発医薬品の 種類数の割合 (%) (A)*100/(B)	入院	10.3	12.4	14.5	15.1	15.0	14.5	15.7
	院内処方(入院外・投薬)	19.6	21.6	22.2	21.9	23.9	23.4	24.9
	院外処方(薬局調剤)	13.6	15.2	14.9	15.0	16.1	15.7	16.9

注：1) 入院及び院内処方は、「投薬」の出現する明細書(ただし「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCに係る明細書は除く。)を集計の対象としている。

$$2) \text{後発医薬品明細書出現率} = \frac{\text{後発医薬品が出現した明細書件数}}{\text{明細書総件数}} \times 100$$

図20 入院 - 院内処方 - 院外処方別にみた後発医薬品の薬効分類別薬剤点数の割合

(平成18年6月審査分)



注：1) 入院及び院内処方は、「薬剤」の出現する明細書(ただし、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCに係る明細書は除く。)を集計の対象としている。

2) 「血液・体液用薬」は、生理食塩液等を指す。

3) 「その他の薬効」には、上記分類以外の「ビタミン剤」、「滋養強壮薬」等の分類を含む。



# 統 計 表

(医科診療)

第1表 件数・診療実日数、入院 - 入院外・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

	総 数		入 院		入 院 外	
	件 数	診療実日数	件 数	診療実日数	件 数	診療実日数
総 数	70 512	159 704	2 028	32 575	68 484	127 129
一 般 医 療	52 794	104 344	1 111	15 158	51 683	89 186
老 人 医 療	17 718	55 360	917	17 417	16 801	37 943

第2表 診療行為別点数、入院 - 入院外・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

診 療 行 為	総 数	入 院	
		入 院	入 院 外
		総 数	
総初診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	159 717 479	75 084 435	84 633 044
再診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	15 881 745	85 583	15 796 162
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	8 633 755	608 250	8 025 504
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	3 768 121	120 697	3 647 425
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	16 415 042	3 063 881	13 351 161
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	7 560 840	1 813 262	5 747 578
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	20 782 809	1 600 346	19 182 463
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	8 483 736	4 374 972	4 108 764
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	3 089 423	2 198 326	891 097
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	2 438 001	382 149	2 055 852
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	11 282 568	2 017 514	9 265 054
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	11 312 116	9 437 974	1 874 142
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 949 929	1 589 247	360 682
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	589 474	266 701	322 773
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	41 852 905	41 848 649	4 256
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	5 676 598	5 676 598	.
		一 般 医 療	
総初診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	95 328 628	38 129 994	57 198 634
再診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	12 105 523	55 368	12 050 155
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	5 877 040	368 842	5 508 198
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 778 821	66 828	1 711 993
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	11 351 126	1 659 915	9 691 211
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	5 018 816	922 638	4 096 178
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	13 277 748	894 418	12 383 329
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	4 615 424	2 194 652	2 420 772
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 487 100	912 192	574 908
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	2 040 927	291 651	1 749 276
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	6 036 768	678 701	5 358 067
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	6 985 397	5 720 993	1 264 404
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 341 665	1 150 121	191 543
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	411 829	214 799	197 030
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	19 173 020	19 171 424	1 596
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	3 827 151	3 827 151	.
		老 人 医 療	
総初診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	64 388 851	36 954 441	27 434 410
再診 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	3 776 221	30 215	3 746 006
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	2 756 715	239 409	2 517 306
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 989 301	53 868	1 935 432
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	5 063 916	1 403 965	3 659 951
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	2 542 024	890 624	1 651 400
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	7 505 061	705 928	6 799 133
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	3 868 312	2 180 321	1 687 991
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 602 323	1 286 134	316 189
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	397 074	90 498	306 576
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	5 245 800	1 338 813	3 906 987
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	4 326 719	3 716 981	609 738
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	608 265	439 126	169 139
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	177 645	51 902	125 743
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	22 679 885	22 677 225	2 660
診療 在宅 画像 注射 リハビリ 精神科 処置 手術 麻酔 放射線 入院 診断 群分類 による	1 849 447	1 849 447	.
入院時食事療養(単位:千円)			
総 数	56 046 435	56 046 435	.
一 般 医 療	25 666 035	25 666 035	.
老 人 医 療	30 380 400	30 380 400	.

注: 「総数\*」には「入院時食事療養」を含まない。

第3表 入院の件数・診療実日数、病院 - 診療所（有床）・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

	病 院					診療所 (有床)
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を 有する病院	一般病院	
	件 数					
総 数	1 897	188	111	580	1 018	130
一 般 医 療	1 038	134	84	199	622	73
老 人 医 療	859	54	28	381	396	58
	診療実日数					
総 数	30 999	5 380	1 363	11 694	12 562	1 576
一 般 医 療	14 612	3 797	995	3 088	6 732	546
老 人 医 療	16 387	1 584	368	8 606	5 830	1 030

第4表 入院の診療行為別点数、病院 - 診療所（有床）・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

診 療 行 為	病 院					診 療 所 (有床)
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を 有する病院	一般病院	
	総 数					
総初学在宅検査画像診断放射線治療入院診療群分類による包括評価等	72 965 200	5 923 087	5 822 744	22 437 178	38 782 191	2 119 235
再診等	82 067	802	4 204	21 202	55 859	3 516
理学管理	592 157	25 775	34 158	173 070	359 153	16 094
在宅医療	117 053	115	12 040	18 946	85 952	3 644
検査	2 929 526	70 354	113 951	599 931	2 145 290	134 355
画像診断	1 769 611	9 694	44 056	429 209	1 286 653	43 651
放射線治療	1 530 170	233 930	73 459	299 816	922 965	70 176
診断	4 208 451	37 785	130 024	1 013 139	3 027 503	166 521
放射線治療	2 166 265	1 117	43 334	1 310 024	811 789	32 061
精神科専門療	380 810	282 249	4 689	50 917	42 955	1 339
処置	1 865 710	41 506	57 788	618 365	1 148 051	151 804
手術	8 987 082	404	1 277 524	1 355 750	6 353 404	450 892
放射線治療	1 539 627	18	222 052	252 400	1 065 158	49 620
入院診療	265 620	-	66 354	33 451	165 815	1 081
診療群分類による包括評価等	40 854 129	5 219 202	581 062	16 080 237	18 973 627	994 520
	5 676 598	-	3 158 033	180 599	2 337 967	-
	一 般 医 療					
総初学在宅検査画像診断放射線治療入院診療群分類による包括評価等	37 173 727	4 182 126	4 242 541	6 877 520	21 871 540	956 267
再診等	52 912	661	3 413	11 236	37 602	2 456
理学管理	356 684	22 256	24 843	82 899	226 685	12 158
在宅医療	65 316	74	8 721	6 360	50 162	1 512
検査	1 586 412	51 014	83 173	259 527	1 192 698	73 503
画像診断	904 234	6 690	32 306	163 895	701 342	18 404
放射線治療	869 020	188 117	56 523	134 258	490 122	25 398
診断	2 125 502	16 801	96 008	329 667	1 683 027	69 149
放射線治療	901 616	8	29 858	477 976	393 774	10 576
精神科専門療	290 662	225 719	3 450	33 043	28 450	990
処置	639 778	19 351	34 090	161 558	424 778	38 924
手術	5 420 869	298	913 832	688 381	3 818 358	300 124
放射線治療	1 112 657	17	169 957	141 377	801 306	37 464
入院診療	213 943	-	50 271	26 856	136 816	856
診療群分類による包括評価等	18 806 682	3 650 985	433 168	4 278 370	10 444 159	364 743
	3 827 151	-	2 302 913	82 010	1 442 228	-
	老 人 医 療					
総初学在宅検査画像診断放射線治療入院診療群分類による包括評価等	35 791 473	1 740 961	1 580 203	15 559 659	16 910 651	1 162 968
再診等	29 155	141	790	9 966	18 257	1 060
理学管理	235 473	3 519	9 315	90 170	132 468	3 936
在宅医療	51 736	42	3 319	12 586	35 790	2 132
検査	1 343 114	19 340	30 778	340 404	952 592	60 852
画像診断	865 377	3 003	11 749	265 314	585 311	25 247
放射線治療	661 150	45 813	16 935	165 558	432 843	44 778
診断	2 082 949	20 984	34 017	683 472	1 344 476	97 372
放射線治療	1 264 649	1 110	13 476	832 048	418 015	21 486
精神科専門療	90 149	56 530	1 239	17 874	14 506	349
処置	1 225 933	22 155	23 698	456 807	723 272	112 880
手術	3 566 213	105	363 692	667 369	2 535 046	150 768
放射線治療	426 970	1	52 095	111 022	263 852	12 156
入院診療	51 677	-	16 083	6 595	28 999	225
診療群分類による包括評価等	22 047 448	1 568 217	147 894	11 801 867	8 529 469	629 777
	1 849 447	-	855 120	98 588	895 739	-
入院時食事療養(単位:千円)						
総 数	53 727 895	10 286 415	2 149 808	20 989 390	20 302 283	2 318 540
一 般 医 療	24 916 960	7 255 356	1 547 923	5 376 986	10 736 696	749 075
老 人 医 療	28 810 935	3 031 060	601 885	15 612 404	9 565 587	1 569 465

注:「総数\*」には「入院時食事療養」を含まない。

第5表 入院外の件数・診療実日数、病院 - 診療所・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

	病 院					診 療 所
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を有する病院	一般病院	
	件 数					
総 数	22 529	567	1 537	6 323	14 101	45 955
一般医療	15 972	473	1 206	4 208	10 084	35 711
老人医療	6 557	94	331	2 115	4 016	10 244
	診療実日数					
総 数	36 129	1 146	2 049	11 896	21 038	91 000
一般医療	24 636	958	1 619	7 237	14 821	64 550
老人医療	11 493	188	430	4 658	6 217	26 450

第6表 入院外の診療行為別点数、病院 - 診療所・一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

診 療 行 為	病 院					診 療 所
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を有する病院	一般病院	
	総 数					
総 数	33 390 236	893 787	2 381 307	9 566 903	20 548 239	51 242 808
初診	3 843 572	84 506	179 161	1 280 850	2 299 056	11 952 589
再診	1 448 791	17 658	62 049	473 646	895 437	6 576 714
在宅医療	1 930 615	3 833	213 246	479 742	1 233 794	1 716 810
検査	6 480 006	32 312	622 129	1 458 680	4 366 885	6 871 155
画像診断	4 329 351	6 134	380 578	1 027 490	2 915 149	1 418 227
投薬	7 235 022	312 928	467 590	2 285 220	4 169 285	11 947 441
注射	2 329 839	5 833	271 143	543 480	1 509 383	1 778 925
リハビリテーション	470 865	334	5 637	278 773	186 121	420 232
精神科専門療法	830 531	429 905	37 305	169 553	193 769	1 225 320
処置	3 283 216	268	15 599	1 289 005	1 978 345	5 981 838
手術	773 389	26	66 886	200 990	505 488	1 100 753
麻酔	119 867	46	7 946	38 799	73 076	240 815
放射線治療	315 148	-	52 036	40 652	222 460	7 625
入院料等	-	-	-	-	-	4 256
	一 般 医 療					
総 数	22 337 725	747 575	1 880 569	5 749 065	13 960 516	34 860 909
初診	2 892 805	71 307	147 814	897 057	1 776 627	9 157 350
再診	979 985	15 680	48 402	286 661	629 242	4 528 213
在宅医療	1 164 730	2 019	175 182	220 078	767 452	547 262
検査	4 697 506	26 232	495 217	971 401	3 204 656	4 993 705
画像診断	3 064 777	2 119	293 945	683 804	2 084 909	1 031 401
投薬	4 508 887	262 920	361 749	1 273 922	2 610 296	7 874 443
注射	1 515 021	4 835	212 940	295 511	1 001 735	905 752
リハビリテーション	305 944	240	4 180	154 063	147 461	268 963
精神科専門療法	655 905	362 072	33 635	93 152	167 046	1 093 371
処置	1 808 969	102	13 115	671 311	1 124 441	3 549 098
手術	483 530	21	48 836	140 318	294 355	780 874
麻酔	70 217	25	6 242	23 421	40 529	121 326
放射線治療	189 429	-	39 312	38 343	111 774	7 601
入院料等	-	-	-	-	-	1 596
	老 人 医 療					
総 数	11 052 511	146 212	500 737	3 817 838	6 587 723	16 381 899
初診	950 767	13 199	31 347	383 793	522 429	2 795 239
再診	468 806	1 978	13 647	186 985	266 195	2 048 500
在宅医療	765 885	1 814	38 065	259 664	466 342	1 169 547
検査	1 782 500	6 080	126 912	487 278	1 162 229	1 877 451
画像診断	1 264 574	4 015	86 633	343 686	830 240	386 826
投薬	2 726 135	50 008	105 841	1 011 298	1 558 988	4 072 998
注射	814 818	998	58 203	247 970	507 648	873 173
リハビリテーション	164 921	94	1 457	124 709	38 660	151 268
精神科専門療法	174 626	67 833	3 670	76 401	26 723	131 950
処置	1 474 247	166	2 483	617 694	853 904	2 432 740
手術	289 859	5	18 049	60 672	211 132	319 879
麻酔	49 650	21	1 704	15 378	32 547	119 489
放射線治療	125 719	-	12 724	2 309	110 685	24
入院料等	-	-	-	-	-	2 660

第7表 入院の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数の年次推移

(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数					1日当たり点数				
	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)
総数	33 554.6	34 538.5	35 866.7	37 583.2	37 029.6	2 097.2	2 178.2	2 167.3	2 252.1	2 305.0
初・再診	55.0	54.3	49.0	48.9	42.2	3.4	3.4	3.0	2.9	2.6
医学管理等	322.1	343.8	311.0	329.3	300.0	20.1	21.7	18.8	19.7	18.7
在宅医療	49.3	59.8	55.8	60.0	59.5	3.1	3.8	3.4	3.6	3.7
検査	2 019.9	2 109.7	1 790.2	1 776.8	1 511.0	126.2	133.1	108.2	106.5	94.1
画像診断	1 192.5	1 212.2	1 025.9	1 034.8	894.3	74.5	76.5	62.0	62.0	55.7
投薬	896.7	896.6	811.0	829.7	789.2	56.0	56.5	49.0	49.7	49.1
注射	2 478.0	2 508.7	2 270.7	2 624.1	2 157.6	154.9	158.2	137.2	157.2	134.3
リハビリテーション	573.7	710.6	875.0	894.8	1 084.2	35.9	44.8	52.9	53.6	67.5
精神科専門療法	162.3	167.3	186.2	166.0	188.5	10.1	10.6	11.2	9.9	11.7
処置	1 031.6	967.3	1 093.6	1 108.5	995.0	64.5	61.0	66.1	66.4	61.9
手術	3 725.4	3 899.7	4 096.2	4 248.9	4 654.6	232.8	245.9	247.5	254.6	289.7
麻酔	576.0	620.3	598.1	711.8	783.8	36.0	39.1	36.1	42.7	48.8
放射線治療	151.6	144.4	88.4	165.6	131.5	9.5	9.1	5.3	9.9	8.2
入院料等	20 320.3	20 542.7	21 047.0	21 319.2	20 638.6	1 270.1	1 295.5	1 271.8	1 277.5	1 284.7
診断群分類 による包括評価等	-	300.8	1 568.6	2 264.7	2 799.5	-	19.0	94.8	135.7	174.3
入院時食事療養 (単位:円)	32 243	31 953	33 409	33 600	27 641	2 015	2 015	2 019	2 013	1 721

注:「総数」には「入院時食事療養」を含まない。

第8表 入院外の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数の年次推移

(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数					1日当たり点数				
	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)
総数	1 266.2	1 251.8	1 276.3	1 258.4	1 235.8	629.5	635.1	680.6	678.9	665.7
初・再診	240.5	238.4	237.7	239.3	230.7	119.6	121.0	126.8	129.1	124.3
医学管理等	161.7	125.1	126.8	118.7	117.2	80.4	63.4	67.6	64.0	63.1
在宅医療	64.3	59.9	56.3	53.1	53.3	32.0	30.4	30.0	28.6	28.7
検査	195.4	201.1	202.7	200.2	195.0	97.1	102.0	108.1	108.0	105.0
画像診断	86.7	84.2	81.4	84.0	83.9	43.1	42.7	43.4	45.3	45.2
投薬	295.2	302.3	288.3	286.1	280.1	146.8	153.4	153.7	154.4	150.9
注射	57.5	68.6	64.4	68.1	60.0	28.6	34.8	34.4	36.8	32.3
リハビリテーション	10.6	10.4	11.2	11.8	13.0	5.3	5.3	6.0	6.4	7.0
精神科専門療法	18.4	19.4	25.1	26.0	30.0	9.1	9.8	13.4	14.0	16.2
処置	102.1	112.3	147.8	137.4	135.3	50.8	57.0	78.8	74.1	72.9
手術	27.7	23.4	25.0	26.5	27.4	13.8	11.9	13.3	14.3	14.7
麻酔	4.5	4.5	6.2	4.1	5.3	2.2	2.3	3.3	2.2	2.8
放射線治療	1.5	1.9	3.3	3.0	4.7	0.7	1.0	1.7	1.6	2.5

注:「総数」には「入院料等(短期滞在手術基本料1)」を含む。

第9表 入院の一般医療 - 老人医療・年齢階級別1件当たり点数・  
1日当たり点数・1件当たり日数の年次推移

(各年6月審査分)

	一般医療	老人医療	年 齢 階 級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
平成18年 (2006)	34 322.3	40 310.4	23 721.0	25 119.9	37 002.9	42 204.2	39 741.5
17 (2005)	35 280.3	40 113.5	26 407.8	26 513.7	37 813.9	41 750.0	39 908.3
16 (2004)	32 876.9	39 206.0	21 109.9	24 374.4	36 166.7	40 784.0	38 843.2
15 (2003)	31 137.8	38 188.8	21 340.1	24 483.6	34 004.4	38 814.8	37 652.4
14 (2002)	30 666.4	36 729.3	21 065.3	24 022.4	33 734.0	38 327.7	36 196.0
1 日 当 た り 点 数							
平成18年 (2006)	2 515.5	2 121.7	3 628.3	2 407.9	2 333.7	2 561.3	2 094.5
17 (2005)	2 448.3	2 090.2	3 599.8	2 420.9	2 240.5	2 460.0	2 065.3
16 (2004)	2 280.6	2 070.9	2 912.2	2 149.6	2 141.9	2 370.6	2 040.9
15 (2003)	2 278.7	2 097.2	3 035.2	2 319.1	2 112.3	2 410.9	2 017.3
14 (2002)	2 217.9	1 997.5	2 991.4	2 214.5	2 049.9	2 302.8	1 924.3
1 件 当 た り 日 数							
平成18年 (2006)	13.64	19.00	6.54	10.43	15.86	16.48	18.97
17 (2005)	14.41	19.19	7.34	10.95	16.88	16.97	19.32
16 (2004)	14.42	18.93	7.25	11.34	16.89	17.20	19.03
15 (2003)	13.66	18.21	7.03	10.56	16.10	16.10	18.66
14 (2002)	13.83	18.39	7.04	10.85	16.46	16.64	18.81

第10表 入院外の一般医療 - 老人医療・年齢階級別1件当たり点数・  
1日当たり点数・1件当たり日数の年次推移

(各年6月審査分)

	一般医療	老人医療	年 齢 階 級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
平成18年 (2006)	1 106.7	1 632.9	799.3	896.9	1 303.0	1 425.0	1 530.6
17 (2005)	1 122.0	1 656.5	795.3	889.1	1 329.1	1 484.4	1 565.7
16 (2004)	1 145.8	1 607.4	778.4	909.7	1 377.6	1 503.3	1 496.5
15 (2003)	1 105.3	1 606.5	776.1	904.7	1 302.4	1 457.1	1 574.5
14 (2002)	1 099.2	1 671.6	803.2	936.5	1 278.9	1 483.7	1 672.0
1 日 当 た り 点 数							
平成18年 (2006)	641.3	723.0	481.4	595.0	745.4	691.0	687.4
17 (2005)	657.0	726.6	493.4	598.7	755.7	722.6	686.3
16 (2004)	659.9	721.6	472.6	595.4	774.2	710.3	681.6
15 (2003)	615.3	670.9	466.7	578.3	701.0	646.8	655.6
14 (2002)	602.4	678.1	477.6	587.2	667.3	649.5	665.3
1 件 当 た り 日 数							
平成18年 (2006)	1.73	2.26	1.66	1.51	1.75	2.06	2.23
17 (2005)	1.71	2.28	1.61	1.48	1.76	2.05	2.28
16 (2004)	1.74	2.23	1.65	1.53	1.78	2.12	2.20
15 (2003)	1.80	2.39	1.66	1.56	1.86	2.25	2.40
14 (2002)	1.82	2.47	1.68	1.59	1.92	2.28	2.51

第11表 入院の件数・診療実日数・診療行為別点数、  
DPCに係る明細書 - DPCに係る明細書以外別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外
件 数	181	1 847
診 療 実 日 数	1 926	30 649
総 数	8 953 837	66 130 598
初 診	9 827	75 756
再 診	56 742	551 509
学 管 理	19 653	101 044
在 宅 医 療	103 960	2 959 921
検 査	17 188	1 796 075
画 像 診 断	59 225	1 541 121
投 薬	33 058	4 341 914
注 射	85 151	2 113 176
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	1 152	380 998
精 神 科 専 門 療 法	38 467	1 979 047
処 置	2 133 557	7 304 417
手 術	332 341	1 256 905
麻 酔	78 635	188 066
放 射 線 治 療	308 272	41 540 377
入 院 料 等	5 676 598	-
診 断 群 分 類 に よ る 包 括 評 価 等		
入院時食事療養(単位:千円)	3 031 704	53 014 732

注: DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。

第12表 入院 - 入院外・一般医療 - 老人医療別にみた傷病分類別1件当たり点数

(平成18年6月審査分)

傷病分類	入 院		入 院 外	
	一般医療	老人医療	一般医療	老人医療
総 数	34 322.3	40 310.4	1 106.7	1 632.9
I 感染症及び寄生虫症	20 701.4	41 099.5	950.3	1 321.7
II 新生物	47 632.2	46 395.8	2 400.5	2 829.8
気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	49 067.1	46 378.4	3 316.4	2 944.2
乳房の悪性新生物 (再掲)	42 996.6	48 520.4	4 145.0	2 269.5
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	30 893.4	44 338.8	1 500.0	1 905.4
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	28 652.5	34 843.2	1 397.7	1 694.5
糖尿病 (再掲)	28 412.8	35 135.5	1 598.2	1 895.5
V 精神及び行動の障害	30 911.8	32 932.3	1 137.2	1 142.9
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	31 582.2	31 339.2	1 719.4	1 186.2
VI 神経系の疾患	39 825.6	38 853.7	1 066.4	1 533.9
VII 眼及び付属器の疾患	29 583.6	27 496.9	686.7	815.7
白内障 (再掲)	28 139.3	27 531.7	847.1	770.3
VIII 耳及び乳様突起の疾患	24 201.5	22 710.1	867.9	891.1
IX 循環器系の疾患	50 158.4	43 615.3	1 463.8	1 737.2
高血圧性疾患 (再掲)	24 331.8	35 898.9	1 524.4	1 870.8
虚血性心疾患 (再掲)	58 835.8	43 752.1	1 300.8	1 547.8
脳梗塞 (再掲)	44 999.4	43 356.0	1 414.9	1 519.3
X 呼吸器系の疾患	23 708.0	39 846.8	773.1	1 749.8
肺炎 (再掲)	24 538.0	37 482.0	1 685.3	2 372.1
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	15 846.4	19 975.1	749.2	1 036.4
喘息 (再掲)	18 290.3	33 166.4	942.4	1 774.0
X I 消化器系の疾患	26 455.6	33 018.0	1 175.0	1 399.9
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	26 263.6	38 942.7	568.3	639.2
皮膚炎及び湿疹 (再掲)	19 869.3	24 680.8	529.1	540.9
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	42 045.4	37 686.4	1 053.5	1 333.3
関節症 (再掲)	62 353.6	53 488.7	1 142.9	1 361.6
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	29 362.0	40 182.9	2 176.4	4 964.4
腎不全 (再掲)	49 592.0	46 337.1	26 730.5	25 254.4
尿路結石症 (再掲)	26 121.8	46 882.6	1 457.3	1 608.6
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	16 691.4	-	1 024.3	-
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	33 904.8	43 208.9	1 138.5	1 323.5
骨折 (再掲)	38 572.2	47 158.5	1 455.2	1 375.5
その他の傷病	26 950.1	36 134.2	1 085.6	1 366.1

注:1) 傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。

2) 「その他の傷病」は、「周産期に発生した病態」「先天奇形, 変形及び染色体異常」及び「症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」である。

(歯科診療)

第13表 歯科の件数・診療実日数、一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

	総 数	一 般 医 療	老 人 医 療
件 数	13 052	11 377	1 675
診 療 実 日 数	28 201	24 153	4 048

第14表 歯科の診療行為別点数、一般医療 - 老人医療別

(単位:千)

(平成18年6月審査分)

診 療 行 為	総 数	一 般 医 療	老 人 医 療
総 数	16 390 892	13 769 176	2 621 716
初 ・ 再 診	1 912 028	1 650 578	261 451
医 学 管 理 等	1 656 354	1 463 145	193 209
在 宅 医 療	118 507	23 007	95 499
検 査	1 020 873	908 282	112 590
画 像 診 断	610 013	551 523	58 490
投 薬	291 515	253 904	37 611
注 射	15 014	10 906	4 108
リハビリテーション	1 215	807	408
処 置	2 590 197	2 300 900	289 297
手 術	548 497	480 355	68 142
麻 酔	38 459	35 068	3 391
放 射 線 治 療	2 010	1 128	883
歯冠修復及び欠損補綴	7 472 465	6 001 738	1 470 727
歯 科 矯 正	17 894	17 894	-
入 院 料 等	95 844	69 924	25 919
入 院 時 食 事 療 養 (単位:千円)	86 170	60 179	25 991

注:「総数」には「入院時食事療養」を含まない。

第15表 歯科の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数の年次推移

(各年6月審査分)

診 療 行 為	1 件 当 たり 点 数					1 日 当 たり 点 数				
	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	平成14年 (2002)	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)
総 数	1 384.9	1 452.6	1 401.2	1 362.7	1 255.8	593.4	595.6	618.0	599.1	581.2
初 ・ 再 診	179.6	188.2	191.9	193.2	146.5	77.0	77.2	84.7	85.0	67.8
医 学 管 理 等	101.6	105.1	114.8	113.2	126.9	43.5	43.1	50.6	49.8	58.7
在 宅 医 療	7.4	17.0	13.4	7.4	9.1	3.2	7.0	5.9	3.2	4.2
検 査	75.2	76.5	75.8	75.6	78.2	32.2	31.4	33.4	33.3	36.2
画 像 診 断	49.2	47.9	49.7	48.9	46.7	21.1	19.6	21.9	21.5	21.6
投 薬	23.7	25.8	26.6	25.4	22.3	10.1	10.6	11.7	11.2	10.3
注 射	1.2	1.5	1.3	1.5	1.2	0.5	0.6	0.6	0.7	0.5
リハビリテーション	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
処 置	213.3	226.6	215.7	220.7	198.5	91.4	92.9	95.1	97.0	91.8
手 術	52.7	54.9	53.3	45.4	42.0	22.6	22.5	23.5	19.9	19.4
麻 酔	3.4	4.0	3.4	3.6	2.9	1.4	1.6	1.5	1.6	1.4
放 射 線 治 療	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
歯冠修復及び欠損補綴	667.7	693.9	646.3	618.7	572.5	286.1	284.5	285.1	272.0	265.0
歯 科 矯 正	0.5	0.4	1.8	0.9	1.4	0.2	0.2	0.8	0.4	0.6
入 院 料 等	9.1	10.5	6.9	7.7	7.3	3.9	4.3	3.1	3.4	3.4

第16表 一般医療 - 老人医療別にみた傷病分類別1件当たり点数

(平成18年6月審査分)

傷病分類	一般医療	老人医療
総数	1 210.2	1 565.4
う蝕	1 125.5	1 777.4
感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	447.8	568.8
歯髄炎等	1 710.4	2 159.6
根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	1 389.6	1 747.5
歯肉炎	582.6	768.8
歯周炎等	970.4	1 063.2
歯冠周囲炎	940.3	1 060.5
顎, 口腔の炎症及び膿瘍	2 078.7	2 685.5
顎, 口腔の先天奇形及び発育障害	1 272.2	1 039.2
顎機能異常	1 043.5	667.5
顎, 口腔の嚢胞	6 762.1	5 236.1
顎骨疾患等	1 028.7	3 111.5
口腔粘膜疾患	352.2	608.3
新生物	3 993.8	4 912.5
口腔, 顔面外傷及び癒合障害等	1 185.9	1 440.7
補綴関係(歯の補綴)	2 121.8	1 891.7
その他	1 506.9	1 992.9

注：傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。



(薬剤料の比率)

第17-1表 一般医療 - 老人医療、病院 - 診療所、医科 (入院 - 入院外) - 歯科  
- 薬局調剤別薬剤料の比率

(単位:%)

(平成18年6月審査分)

		総数			一般医療			老人医療			
		総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	
医科	薬剤料	21.7	18.6	29.2	21.7	19.0	27.2	21.8	17.9	33.1	
		(22.1)	(19.2)	(28.9)	(21.7)	(19.0)	(26.8)	(22.8)	(19.5)	(33.2)	
		投薬・注射	19.4	15.9	27.7	19.1	16.0	25.6	19.8	15.8	31.8
		投薬	14.3	9.6	25.2	14.4	9.9	23.6	14.0	9.1	28.5
		注射	5.1	6.3	2.4	4.7	6.0	2.0	5.8	6.6	3.3
	その他の薬剤料	2.3	2.7	1.5	2.6	3.1	1.6	1.9	2.1	1.3	
	入院	薬剤料	11.2	11.2	12.1	11.0	11.1	9.8	11.4	11.3	14.4
		(12.3)	(12.2)	(13.1)	(11.6)	(11.7)	(10.4)	(13.0)	(12.9)	(15.4)	
		投薬・注射	9.4	9.4	9.6	9.2	9.3	7.7	9.7	9.6	11.4
		投薬	2.6	2.5	3.1	2.6	2.7	2.3	2.5	2.4	3.9
		注射	6.9	6.9	6.5	6.6	6.6	5.4	7.2	7.2	7.5
	その他の薬剤料	1.8	1.7	2.5	1.8	1.8	2.1	1.7	1.6	2.9	
	入院外	薬剤料	33.0	36.8	30.3	30.9	34.8	28.1	37.6	40.9	35.2
		(33.5)	(38.9)	(30.0)	(30.7)	(35.7)	(27.5)	(39.3)	(45.2)	(35.1)	
		投薬・注射	30.1	31.7	28.9	27.6	29.2	26.5	35.3	37.0	34.1
投薬		26.9	26.9	26.8	24.6	24.4	24.7	31.7	32.3	31.2	
注射		3.2	4.8	2.1	3.1	4.8	1.8	3.7	4.7	2.9	
その他の薬剤料	2.9	5.0	1.4	3.3	5.6	1.6	2.3	3.8	1.1		
歯科	薬剤料	1.0	5.7	0.9	1.1	5.6	0.9	0.9	6.2	0.6	
薬局調剤	薬剤料	71.5	-	-	70.0	-	-	74.1	-	-	

注: 1) 「医科」及び「歯科」分では、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書は除外してある。  
 2) 「薬剤料」とは、総点数に占める、「投薬」「注射」及びその他の診療行為の中の薬剤料の割合である。  
 3) 「その他の薬剤料」とは、総点数に占める、「在宅医療」「検査」「画像診断」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「処置」「手術」及び「麻酔」の中で使用された薬剤料の割合である。  
 4) 入院時食事療養費(円)は、点数換算(入院時食事療養費÷10)して総点数に含めている。  
 5) ( )内は平成17年6月審査分

第17-2表 一般医療 - 老人医療、病院 - 診療所、医科・調剤 [医科分] (入院 - 入院外)  
- 歯科・調剤 [歯科分] 別薬剤料の比率

(単位:%)

(平成18年6月審査分)

		総数			一般医療			老人医療			
		総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	
医科・ 薬局調剤 〔医科分〕	薬剤料	28.6	26.7	31.3	28.2	27.2	29.4	29.4	26.0	35.1	
		(28.7)	(26.8)	(31.5)	(28.0)	(26.8)	(29.5)	(29.8)	(26.8)	(35.4)	
		投薬・注射	26.9	24.4	30.4	26.3	24.6	28.5	27.9	24.1	34.3
		投薬	22.5	18.3	28.4	22.3	18.6	26.9	22.9	18.0	31.3
		注射	4.4	6.1	2.0	4.0	6.0	1.6	5.0	6.1	3.0
	その他の薬剤料	1.7	2.3	0.9	1.9	2.6	1.0	1.5	1.9	0.8	
	入院	薬剤料	11.2	11.2	12.1	11.0	11.1	9.8	11.4	11.3	14.4
		(12.3)	(12.2)	(13.1)	(11.6)	(11.7)	(10.4)	(13.0)	(12.9)	(15.4)	
		投薬・注射	9.4	9.4	9.6	9.2	9.3	7.7	9.7	9.6	11.4
		投薬	2.6	2.5	3.1	2.6	2.7	2.3	2.5	2.4	3.9
		注射	6.9	6.9	6.5	6.6	6.6	5.4	7.2	7.2	7.5
	その他の薬剤料	1.8	1.7	2.5	1.8	1.8	2.1	1.7	1.6	2.9	
	入院外	薬剤料	36.6	43.2	31.9	34.6	41.6	29.9	40.4	46.3	36.0
		(37.0)	(44.4)	(32.0)	(34.7)	(42.1)	(29.8)	(41.5)	(48.3)	(36.3)	
		投薬・注射	34.9	40.4	31.0	32.7	38.3	28.9	39.1	44.1	35.3
投薬		31.6	35.1	29.1	29.6	32.8	27.4	35.5	39.5	32.5	
注射		3.3	5.2	1.9	3.1	5.5	1.5	3.6	4.7	2.8	
その他の薬剤料	1.7	2.9	0.9	1.9	3.3	0.9	1.4	2.2	0.8		
歯科・ 薬局調剤 〔歯科分〕	薬剤料	1.2	-	-	1.2	-	-	1.0	-	-	

注: 1) 「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCIに係る明細書は除外してある。  
 2) 薬局調剤分(調剤報酬明細書分)は、総点数、薬剤料を医科、歯科それぞれに合算している。  
 3) 薬局調剤分(調剤報酬明細書分)の内服薬及び外用薬を「投薬」に、注射薬を「注射」に合算している。  
 4) 「その他の薬剤料」とは、総点数に占める、「在宅医療」「検査」「画像診断」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「処置」「手術」及び「麻酔」の中で使用された薬剤料の割合である。  
 5) 入院時食事療養費(円)は、点数換算(入院時食事療養費÷10)して総点数に含めている。  
 6) ( )内は平成17年6月審査分

## (医科薬剤)

第18表 処方の状況(入院外)

(単位:%) (平成18年6月審査分)

	総数	院内処方	院外処方*	院内院外 両方	処方なし	包括点数 算定	1件当たり処方回数		
							院内処方 (回数)	院外処方 (回数)	
総数	100.0 (100.0)	35.9 (37.6)	46.3 (44.6)	0.4 (0.4)	15.2 (15.1)	2.1 (2.3)	1.53 (1.51)	1.43 (1.42)	
一般医療	100.0 (100.0)	35.0 (36.7)	45.0 (43.1)	0.4 (0.4)	16.9 (16.9)	2.7 (2.9)	1.45 (1.43)	1.38 (1.36)	
老人医療	100.0 (100.0)	38.7 (40.3)	50.3 (49.1)	0.5 (0.4)	10.1 (9.7)	0.4 (0.5)	1.74 (1.71)	1.57 (1.57)	
年齢階級	0～14歳	100.0	28.2	42.1	0.6	17.3	11.8	1.41	1.48
	15～39歳	100.0	33.4	43.6	0.4	22.6	0.0	1.33	1.30
	40～64歳	100.0	37.2	45.6	0.4	16.0	0.8	1.45	1.36
	65～74歳	100.0	38.4	48.5	0.3	11.9	0.9	1.63	1.44
	75歳以上	100.0	38.9	50.3	0.6	9.8	0.5	1.73	1.57

注:1) \*は全明細書に対する「処方せん料」が算定されている明細書の割合である。

2) ( )内は平成17年6月審査分

## (薬局調剤)

第19表 件数・処方せん受付回数・総点数、一般医療 - 老人医療・  
処方せん発行医療機関別

(単位:千) (平成18年6月審査分)

	件数	受付回数	総点数
総数	34 731	49 971	33 307 923
病院	10 175	13 461	14 443 965
一般診療所	24 259	36 151	18 795 507
歯科単科病院及び歯科診療所	297	360	68 451
一般医療	25 923	35 859	21 311 597
病院	7 007	8 895	8 841 808
一般診療所	18 654	26 644	12 409 062
歯科単科病院及び歯科診療所	263	320	60 727
老人医療	8 808	14 112	11 996 326
病院	3 168	4 566	5 602 157
一般診療所	5 605	9 506	6 386 445
歯科単科病院及び歯科診療所	34	40	7 724

注:病院には病院併設歯科を含む。

第20表 調剤行為別点数、一般医療 - 老人医療別

(単位:千) (平成18年6月審査分)

調剤行為	総数	一般医療	老人医療
総数	33 307 923	21 311 597	11 996 326
調剤技術料	7 633 158	5 041 058	2 592 101
薬学管理料	1 835 111	1 330 056	505 055
薬剤料	23 802 311	14 916 342	8 885 968
特定保険医療材料料	31 970	21 009	10 961

第21表 後発医薬品の薬効分類別点数の割合、入院 - 院内処方 - 院外処方別

(単位:%) (平成18年6月審査分)

	入院	院内処方 (入院外)	院外処方 (薬局調剤)
総数	100.0	100.0	100.0
中枢神経系用薬	4.8	6.3	5.0
感覚器官用薬	8.6	6.3	9.1
循環器官用薬	9.8	21.2	15.0
呼吸器官用薬	0.9	3.5	5.2
消化器官用薬	6.5	13.2	14.4
ホルモン剤	1.4	2.8	1.1
泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.9	2.9	2.7
外用薬	1.0	5.1	5.1
血液・体液用薬	20.1	5.3	6.6
その他の代謝性医薬品	9.4	8.5	8.5
腫瘍用薬	1.2	0.9	1.0
アレルギ一用薬	0.2	4.4	2.9
抗生物質製剤	13.0	1.8	0.9
化学療法剤	2.9	4.6	3.5
生物学的製剤	0.0	0.0	-
その他の薬効	19.4	13.4	19.0

注: 1) 入院及び院内処方は、「薬剤」の出現する明細書(ただし、「処方せん料」を算定している明細書、「投薬」「注射」を包括した診療行為が出現する明細書及びDPCに係る明細書は除く。)を集計の対象としている。

2) 「総数」には、薬剤名無記載を含む。

3) 「血液・体液用薬」は、生理食塩液等を指す。

4) 「その他の薬効」には、上記分類以外の「ビタミン剤」、「滋養強壮薬」等の分類を含む。

## 用語の定義

- 一般医療**： 疾病又は負傷に関して、保険医療機関又は保険薬局において受けた療養の給付をいう（老人保健法の適用を受ける者を除く。）。
- 老人医療**： 老人保健法の適用を受ける者が疾病又は負傷に関して、保険医療機関又は保険薬局において受けた医療の給付をいう。  
なお、平成14年老人保健法改正により、平成14年10月1日以降老人医療の受給対象年齢について、従来の「70歳以上」から「75歳以上」に5年間で段階的に引き上げることとされた。このため、平成18年5月現在における老人医療受給対象年齢は73歳以上（前年調査時では72歳以上）となる。
- 件数**： 1か月ごとに提出される明細書1枚を1件としている。外来患者が当月中に入院した場合は、入院外で1件、入院で1件となり、それぞれ1件ずつ計上している。  
なお、「診療報酬明細書（医科入院医療機関別包括評価用）」を総括表として、「診療報酬明細書（医科入院医療機関別包括評価用）」若しくは「医科入院明細書」が添付されている明細書は、総括表の単位で1件とした。
- 診療実日数（日数）**： 入院では当月中の入院日数をいい、入院外では当月中の外来、往診等で医師の診療を受けた日数をいう。
- 点数**： 各都道府県の支払基金支部及び国保団体連合会において審査決定された診療報酬点数及び調剤報酬点数をいう。
- 病院**：
- 精神科病院** ー 精神病床のみを有する病院
  - 特定機能病院** ー 高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び評価並びに高度の医療に関する研修を実施する能力を備え、かかる病院として適切な人員配置、構造設備等を有するとして厚生労働大臣の承認を受けた病院
  - 療養病床を有する病院** ー 主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させる病床を有する病院
  - 一般病院** ー 上記以外の病院
- 薬局調剤**： 健康保険法に基づく療養の給付の一環として、医療機関の保険医が患者に交付した処方せんに基づき、保険薬局において保険薬剤師が行う調剤業務をいう。
- 受付回数**： 保険薬局で当月中に処方せんを受け付けた回数をいう。

**「投薬」「注射」を  
包括した診療行為** : 入院、入院外で次の診療行為をいう。

**入院** 一 「老人特定入院基本料」、「療養病棟入院基本料」、「有床診療所療養病床入院基本料」、「特殊疾患入院医療管理料」、「回復期リハビリテーション病棟入院料」、「亜急性期入院医療管理料」、「特殊疾患療養病棟入院料」、「緩和ケア病棟入院料」、「精神科救急入院料」、「精神科急性期治療病棟入院料」、「精神療養病棟入院料」、「老人一般病棟入院医療管理料」、「老人性認知症疾患治療病棟入院料」、「診療所老人医療管理料」及び「診断群分類による包括評価等」

**入院外** 一 「小児科外来診療料」、「生活習慣病管理料」、「在宅時医学総合管理料」及び「在宅末期医療総合診療料」

**薬価** : 「薬価基準」に収載された価格

**後発医薬品** : 診療報酬における後発医薬品使用環境整備の対象となる後発医薬品をいう。

**薬剤名無記載** : 電算化が行われていないものとして届け出た保険医療機関及び保険薬局で所定単位（内服薬は1剤1日分、屯服薬は1回分、外用薬は1調剤分）当たりの薬価が175円以下（17点以下）で、明細書に個々の薬剤名の記載のないものをいう。

**薬剤種類数** : 「薬価基準」に収載されている品名単位ごとに数えたものをいう。  
なお、薬剤名無記載については1種類としている。

**薬効分類** : 「日本標準商品分類」の「中分類87—医薬品及び関連製品」に準拠している。